

1958年3月17日第3種郵便物認可(毎月1回1日発行)第10巻第5号 1966年5月1日発行

聖徒の道

5

VOL. 10 No. 5

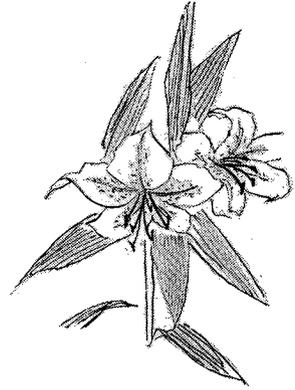


表紙のことは

《あざみ》

—キク科—

海外から山野、高野まで種類の多いキク科の多年草。根は太く、葉は厚く、緑のきれこみは浅いもの、深いもの、羽状にきれものなどいろいろで、一般にきょ歯の先は堅いとげになっているものが多い。総苞の形、総苞片の性質など変化があり、種類の見分けの要点となる。花は全部筒状花ばかりからなる。ノアザミは春開花ばかりからなる。ノアザミは春開花するもので、総苞にねばりがあるのが特徴である。花の色の濃い紫色のものを選んで栽培したものはドイツアザミで花屋にでる。アザミの多くは夏から秋に開花する。フジアザミは花が大形で6~8cmになる。若い葉は食用になるが、根もたべられる。



聖徒の道		5月号		もくじ	
予言者のことば	2	視界を広めよ	デビッド・O・マッケイ		
伝道部長メッセージ	5		アドニー・Y・小松		
質疑応答	6		ジョセフ・フィルディング・スミス		
支部訪問	8				
東京西支部					
系図のページ	12				
系図学習の心得					
神権の回復	20				
みんなの証	16				
特別読物	22				
時に、なにかお話しがありますか					
家族のタテキスト	26				
本部だより	32				
図書案内					



新緑若葉に映えて快よく
藤の花そよ風にゆれるころ
碧く晴れ上った空に勇ましく
鯉幟が躍る

新緑の色ます季節
春色よくおとろえそめ
青葉のかけなつかしい

神権回復記念の月

聖徒の道 10巻5号

1966年 5月1日

視界を広めよ

デビド・O・マッケイ

私が青年とよく話し合う好きな主題の一つは、視界を広めて幸福の道へ、であること提案しております。

この主題は幸福への道は視界を広めるにあることを提案しております。視界とは観察又は経験による或限界を意味します。地理的には私たちの視界は肉眼によって限定されますが今私たちがここで考えようとしている視界は只想像力の範囲によって限定されるのであります。この個人的な経験及び観察が私たちを楽しくするかまたは不幸にするのであります。

私たちは皆、田舎にいてピクニックで丘を登って楽しんだ経験があります。私たちがその丘のふもとに着いてその丘に登る間は、その丘の上が一番頂上だと思っております。それが私たちの視界です。

それで私たちは岩や山、よもぎの生えた地をよじのぼって、あちらこちらに咲き乱れる美しい花や、変わった灌木をめぐって再び振返って下の方を見下ろします。そこで私たちは最初頂上だと思っていたその丘の上が一番上ではなく更に眼前に他の丘がかさなり合っているのを知ってびくつきします。そして、もっと美しく印象的な景色なので、喜び勇んでまた次の丘に向かって登り始めます。もう一つ登ればそこが頂上だと思っても、そこに登ってしまうと更にその彼方に丘があるのであります。ごぼんの目のような旧市

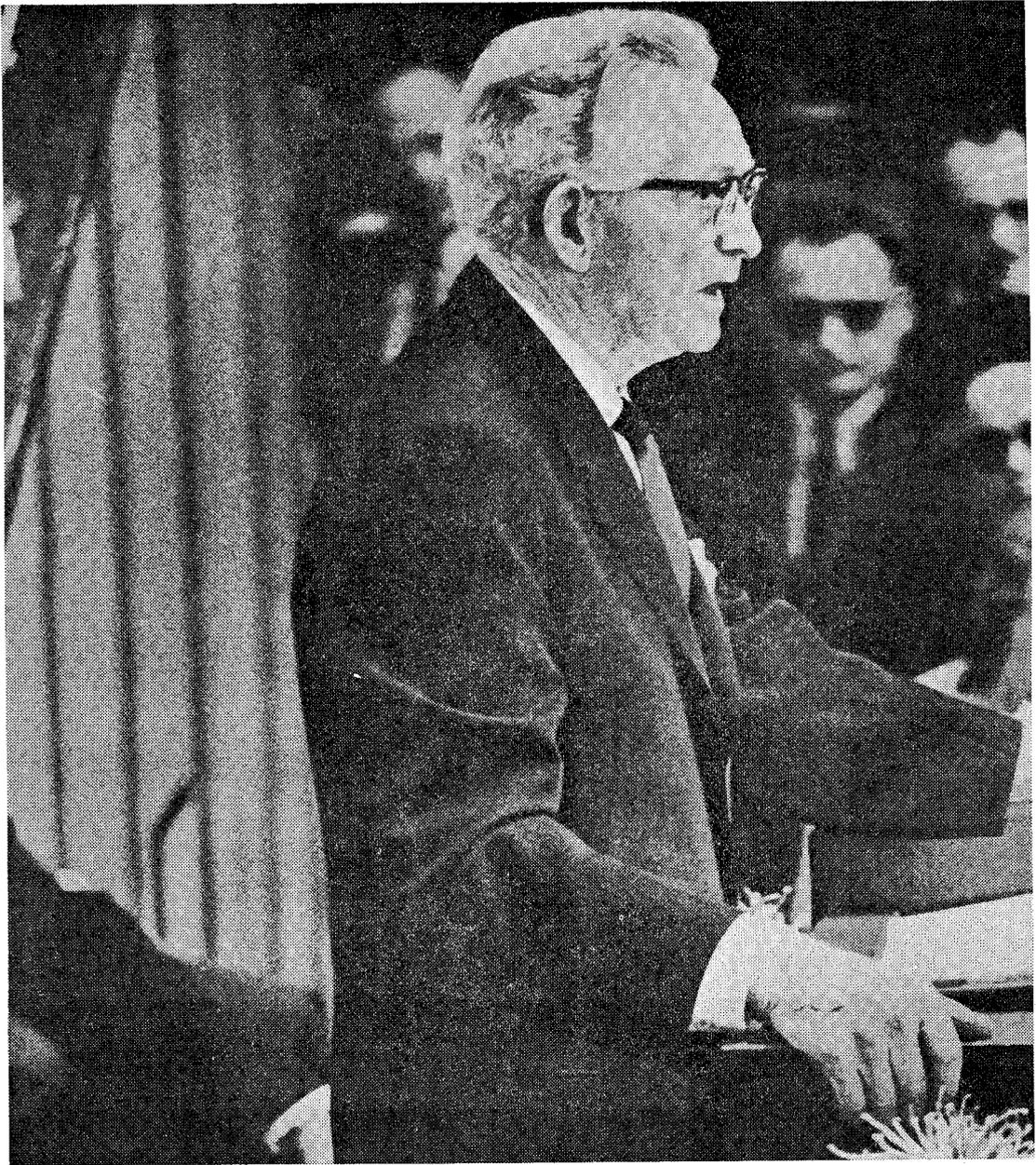
街の街道、盆地がまた異った様相をいして、またまがりくねった河が銀の帯のように、谷間をぬっております。もう私たちは止まっていることができず、更に次の頂上へと登って行きます。これがアレクサンダー・ポープが次のように美しく表現した日常の経験であります。

丘越しに丘のぞき、アルプスの上にアルプスが聳え立つ。
皆さんの内、誰かはアルプスに行つて累々と聳える連峰を見られたことでしょう。そして何時間も恐らくは何日間もかかって、広がって行く視界がどういふものであるか経験されたことでもあります。

けれども、あまりに多くの人が知的及び靈的な貧民窟に満足して住んでおります。あまりにも多くの人が享樂の暗黒の中に幸福を求めております。

そこで私は青少年の若い皆さんに、今皆さんを幸福に導くこの知的靈的丘に登りなさいとすすめます。お互に視界を広めて登り始めようではありませんか。

私たちの登る最初の丘を私は、自由の丘、と名付けましょう。自由意志なくしては幸福であり得ません。若しも心が、何かによってあるいは誰かによって制限され、悩まされ、束縛されていると感じたら、そこには眞の進歩はあり得ません。これが、今日ある国民が過っているわけで、いつか将来に彼らの政策を改めなければならぬでしょう。神様の御意志



は人々が自由になることであります。

私たちは自由の丘に立って周囲を見廻し更に視界を広めます。力と自信が湧いてきます。そこに希望と楽しみがあります。私たちは自立しており、自らの生活を最上に行うことができます。

けれども私たちの眼前に更に他の丘があります。そしてその丘はもっと険しく更に多くの岩があります。私たちがその方へ歩き出すと更に多くの石がころがって来て、私たちは時々滑るかも知れません。

それはたやすい登り道ではないので、膝を傷つけ、手を引掻くかも知れません。私たちは勝利の丘に近ずいて行くので

す。

私たちがそれに登った時、私たちは心の自由の意識と同様に大切な、自製の意識を得ます。そこから下の方を見てごらん下さい。そこには英知の光はささず、道徳の陽の光はほとんど見られず、人々はいかに暗中摸索していることでしよう。あまりにも多くの人が貧民窟から抜け出ようとせず、また抜け出て、この視界の広い丘に登って来ることができずにいるのです。その結果、彼らの幸福の探求は空しいのであります。彼らがかむ物は灰に帰してしまふのであります。

キリストが誘惑者に勝って「サタンよ退け。『主なるあなたの神を拜し、ただ神にのみ仕えよ』と書いてある」と叫んだのは試しの山であったことは大切なこ

とであります。(マタイ伝、四・一〇)

私たちは登らなければならぬので、次の丘は生涯に於ける、もっと甘い幸福へ導きます。私たちは多くの青年男女とお互に交際し合つて来ました。人生に於て低級なことを目的としている人たちは勿論、共に登つて行く人たちはありません。彼らは努力して登つて行くことがあまりに大変なので、気ままの野原に留まっているのです。けれども共に学びお互に気が合つて、為になる人、男性は彼らをして最善を尽くすように靈感するよいうな女性を探し、男性をして「僕は成功するんだ」「僕はあなたにとって価値ある人となるんだ」と感じさせる女性、そのような女性をあなたは同伴者に求めるべきであり、女性にとってはそのような男性があなたの同伴者としてまた愛人としての資格ある人でもあります。彼らは這い廻っている人たちではありません。彼らの目的は、どんな動物でも知っている単なる感覚的なことを経験しようとすることではありません。彼らのダンス及びパーティー及び社交、また音楽はすべて目的へ向う手段に過ぎません。彼らは次に登る勤勉の山を過ぎしているのであります。

ここで各人は、その職業を選びます。丘はなかなか容易ではありませんでしたが、彼は青年時代に、そのいくつかに登つたので、今はほとんどどんな困難にも打克てるようになりました。勿論教育は

なまやさしいものではありません。努力を精進しなければなりません。ある楽しみを犠牲にしなければなりません。けれども彼は既に肉体的に自制できたので知的にも彼自身を支配できるのです。彼は職業を選び、彼を靈感した愛する女性のために家庭を建設しようと出発するので、彼は他人を祝福し、同胞を強くするために、働らくことによつて最高の幸福を求めます。夫婦が一体となつて勤勉の丘に家を建てます。そしてその一つ家庭で幸福を分かち合ふのです。夫はその愛する妻が幸福な時に最も幸福なのであります。また彼女は彼が成功した時に最も幸福なのであります。彼らは共に子供たちが成功した時に最も幸福なのであります。結局家族を愛し育てるところに最高の幸福があるのであります。青年男女にとつてその家庭を幸福にする以上は価値あるものは何もないのであります。その経験は勤勉の丘で発見したのであります。

私たちが感謝の丘に近づくときアルプスは更に聳えています。私たちは人々が高いお金を払つて絵を買ひ求めていることを知つておりますが、恐らく私たちは小屋のような家に住んでカレンダーから切りとつた絵を壁にかけております。けれども私たちは、今や神様の賜に感謝することを学び、世界で最も美しい絵は私たちの眼の内にあることを知りました。私たちはそこから、更に広くなった視

界を見渡し、私たちのものである西の方に傾く太陽と共に暖まることができるのであります。それは別に誰のものか決つたわけがなく私たちのものなのです。その価値を知つて感謝することは登らなければ得られないのです。それは怠惰や、無気力や忍耐のない、酒を飲み煙草を吸ひ肉体的享樂を追い求める貧民窟では見出されません。あなたたちはそのようなことができないのです。あなたがたは決してそのようなことで満足されないのです。現実の人生を見てごらん下さい。あなたは知恵の言葉の真理であること及びその価値の証拠を多く見出すでしょう。あなたの眼を見開いて、人生を、その陰になつた処を見下しなさい。特に勤勉と感謝の高い丘から見なさい。

けれども更に前進しなさい。手に手をとつて最後の丘、奉仕の丘の頂上に登りなさい。私たちがこの最後の丘に登り、開けた視界を見渡す時、眞の幸福は、救主が言われた、矛盾したような言葉の中にあることを確信するようになるでしょう。自分の命を得ている者はそれを失ひ、わたしのために自分の命を失つてゐる者は、それを得るであろう。(マタイ伝一〇・三九) 私たちの生活は他人の生活によつて包まれているのであります。そして私たちは他人の幸福に貢献する時に、最も幸福なのであります。……愛をもつて互に仕えなさい。(ガラテヤ書、五・一三) 使徒はこう書いて

おります。そしてイエスは次のように要約しております。……「心をつくし、精神をつくし、思いをつくして、主なるあなたの神を愛せよ」これがいちばん大切な、第一のいふめである。

第二もこれと同様である。「自分を愛するようにあなたの隣り人を愛せよ。」これらの二つのいふしめに、律法全体と予言者とが、かかつてゐる。(マタイ伝二二・三七—四〇)

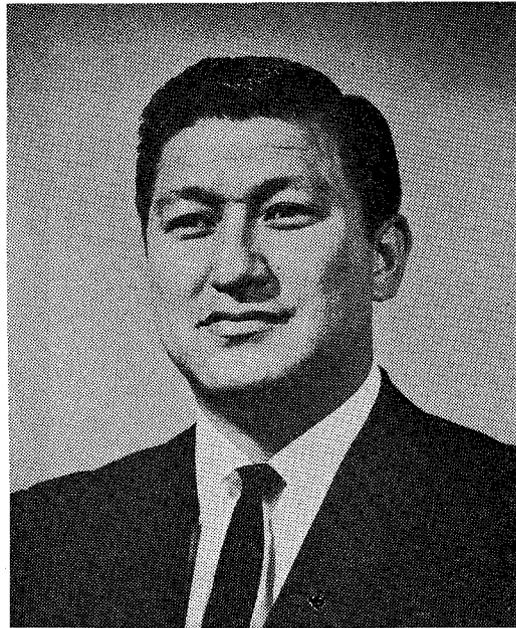
このような理想は単に理論的であつて實際的ではないという人がおります。何故ためて見ないのですか? ためて見ることがよつて、それが實際的であることが証明されるでしょう。

今日進歩の丘から降り、貧民窟に滑り落ち、肉体的な享樂の世界に流れ込む世界の民が、それを理想だと嘲笑しても、神が私たちに人生の啓示を与えたことの確かなように、私たちは奉仕の丘に登ることによつて最高の幸福を見出すのであります。

青年男女の皆さんが広められた視界を幸福の道へ旅する時に神が祝福しますように。私は第一に、心の自由、第二に、克己、第三に、勤勉及び家庭、第四に、感謝、第五に、奉仕、仕えようとする意志と能力が健全な階段であることを信じます。教会を代表し、家庭を代表し、男として神の神権を持つ私たちが世に模範を示し幸福をもたらすように、神の助けがありますように。

愛する兄弟姉妹のみなさま

アドニー・Y・小松 伝道部長



出る中心があります。その中心はどこにあるのでしょうか？ それは母親の心です。神様はその創造過程に在って女性をその同伴者を選びました。そしてその懐の中のどこかに神御自身の神性な愛の火花を注

ぎ込みましたが、それが母性愛の花となつて、すべての母親の心に咲いたのであります。

母性愛は子供たちのために、多くの神性な属性を備えております。母性愛は私たちに出生をもたらした以上のものであります。それは私たちの性格を形成し、思想を固め、私たちの心に高い理想を植え付け、私たちが誠実な正しい神を畏れる信仰深い子供に育てるのであります。

五月には二つの大切な日があります。それは第二日曜日と第三日曜日に当ります。第二日曜日は母の日であり一年中で最も重要な日であります。この日は私たちが、母親を尊敬し、母の愛に感謝する日であります。真の母心は神様の心に次ぐものであります。母親は神様と共に創造者であり、全人類の建設者、建築家であります。

すべての家庭に、すべての喜びの湧き

真の母性愛は如何なる犠牲をもちとわず、あわれみの心に満ち溢れております。母性愛は徳の象徴であり純潔のため立っております。

私たちのお母さんたちは
先生……幼児に祈ることを教えます。
保母……そのやさしい心遣いは、到底男性の及びもつかないものであります。

栄養学者……家族たちの健康に深く心を配り気をつかいます。
せきたて役……子供たちのお手伝いと勉強を見守り促進します。
刺激者……夫がよい働らきをするようにやさしく刺激する
であります。

これらすべての徳と機能は、一家の主婦、母親のレットテルであります。

愛する兄弟姉妹の皆さん。この母の日に、私たちは子として恥ずかしくない者になるように努め、お母さんたちに、私たちの誠実さを示し、母たちが充分に受ける資格あるところの尊敬の念と、愛を捧げ献身の意を示しましょう。真の母性愛は神の賜でありましょう。私たちはそれを貴重なものと感じましょう。

第三日曜日の五月の十五日は大管長会によってアロン神権回復の記念日と定められております。

教会の全会員にとって、五月十五日は特別な日でなければなりません。何となれば一八二九年にペンシルベニア州のハーモニーに於て、予言者、ジョセフ・スミスとオリヴァ・カウドリは新約聖書のバプテスマのヨハネと呼ばれる者と同じ、自らをヨハネと名乗る天使の手によってアロン神権に聖任されたのであります。

その訪れた天使は、メルケゼデク神権と呼ばれる大神権の鍵を持つ古代の使徒ペテロ、ヤコブ、ヨハネの指示の下に行動していると確言したのであります。

この重大な出来事は、アロン神権回復及びこの末日に於けるイエス・キリストの福音の満ち足れる、始まりでありました。教会の土台は啓示の原則の上に立つており、この輝かしいバプテスマのヨハネのアロン神権の回復は、今日最も重要な啓示の一つであります。

私たちは皆忠実に、この偉大な祝福に倣いするように生活し、へりくだって、私たちの持っているイエス・キリストの福音の真実性に就ての証に対し、天のお父様に感謝致しましょう。

QUESTION
あなたの
YOUR

イスラエル人・ユダヤ人及異邦人

質問

聖文中に私たちはしばしばイスラエル人、ユダヤ人、異邦人という言葉を見ます。どうぞ、これらの言葉を説明してください。異邦人という言葉は、カインの子孫をも含んでおりますか？

解答者 ジョセフ・フィールディング・スミス

答

イスラエルという名は主がイサクの息子、ヤコブに与えた名で、創世記三十二章に次のように出ております。
ヤコブはひとりあとに残ったが、ひと

りの人が、夜明けまで彼と組打ちした。
ところでその人はヤコブに勝てないのを見て、ヤコブのものつがいになわったので、ヤコブのものつがいが、その人と組打ちするあいだにはずれた。
その人は言った「夜が明けるからわた

しを去らせてください。ヤコブは答えた「わたしを祝福してください。さうならあなたを去らせません。」
その人は彼に言った「あなたの名はなんと言いますか。」彼は答えた「ヤコブです。」

その人は言った「あなたはもはや名をヤコブと言わず、イスラエルと言いなさい。アナタが神と人とに、力を争って勝ったからです。」

ヤコブは尋ねて言った「どうかわたしにあなたの名を知らせてください。」するとその人は「なぜあなたはわたしの名をきくのですか」と言ったが、その所で彼を祝福した。

そこでヤコブはその所の名をベニエルと名づけて言った。「わたしは顔と顔をあわせて神を見たが、なお生きています。」

(創世記三二・二四―三〇)

これがイスラエルと言う名がどのようにして存在するようになったか、そしてその後ヤコブの子孫の名となったかを説明しております。

ユダヤ又はユダヤ人という言葉は、一般に贖主の時代に生存したイスラエル人につけられておりましたがパレスタイン地域に住んでいるすべてのイスラエル人の国民的な名称になりました。例えばパウロはユダヤ人として知られておりますが、彼は私たちにベンジャミンの子孫であると告げております。

ヤコブの子孫は、エジプトに逗留した時から、イスラエル人として知られるようになりました。この名は上述の通り、神性なヤコブの名から起って今日に及んでおります。

異邦人の名はユダヤ人によって、外国に住む人々につけられ今日迄に行きわた

っております。ユダヤ人又は異邦人という表現は一般的となり後者はカインの子孫を除く非イスラエル人のほとんどを指しております。この言葉は、ひんばんに聖文中に使われ、ヨーロッパに住むすべての白人及び西半球に住む人たちに適用されます。

ペテロ及び昔の使徒時代にヨーロッパ及びアジアの一部の住民は一般に異邦人と言われておりました。

救主が弟子を遣した時、先ずユダヤ人及び彼らの仲間であるアブラハムの子孫に教え、改宗するために遣わしました。そして昔の使徒たちは、彼らの伝道はただイスラエル家の散乱した羊だけに対するものであると感じました。

当時伝道に出たパウロとその仲間たちは、小アジアに散在している、ユダヤ人に対してだけ伝道するように限られておりました。彼らが石を投げつけられ、迫害され、烈しく非難された時パウロとその仲間たちは、小アジアに散在しているユダヤ人に対してだけ伝道するように限られておりました。彼らが石を投げつけられ、迫害され、烈しく非難された時パウロはその仲間に言いました。「……さあ、わたしたちは、これから方向をかえて、異邦人たちの方に行くのだ。(使徒行伝三・四六)パウロとその仲間に関する限り、異邦人の時代は、このようにして始められたのであります。

福音はユダヤ人のためだけのものでは

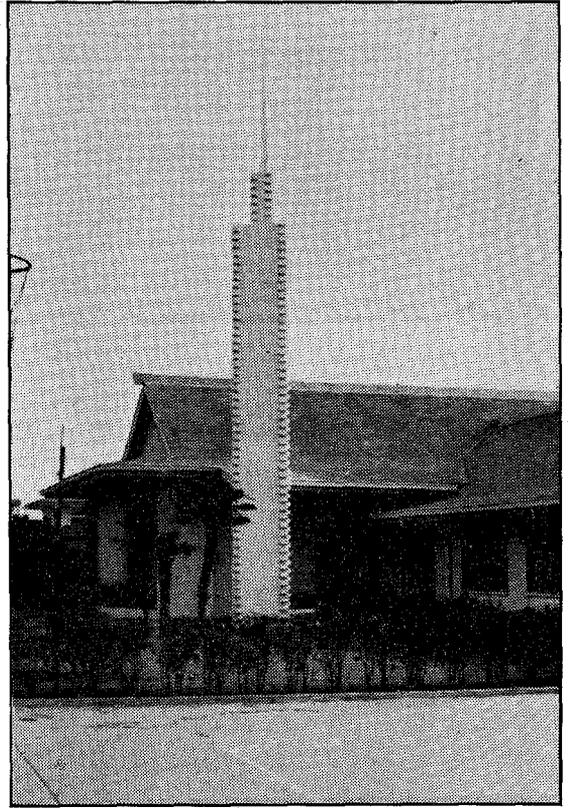
ると思っていたペテロに就ても、私たちは次のように書かれてあるのを読みます。主はペテロに示現によってレッシンを与え不潔な動物及び鳥を殺して食べるように告げて、福音は異邦人のためのものでもあることを信じさせました。その時彼は答えて「主よ、それはできませんわたしは今までに、清くないもの、汚れたものは何一つ食べたことがありません。」

すると、声が二度目にかかってきた、「神がきよめたものを、清くないなどと言ってはならない。」この示現は繰返されました。そしてペテロは福音はユダヤ人のためのものであると同様に異邦人のためのものであることを確信するようになったのであります。(使徒行伝十章九節から)

同様にパウロも石で打たれ、ユダヤ人の会堂から追い出されてから異邦人に向いました。

ですから私たちは、その神権時代にはユダヤ人が先ず福音を聞き、そして彼らがそれを拒んだ時、主は使徒たちに異邦人に向かうようにお命じになったのであることを見ます。この神権時代においては異邦人が先ず福音のための彼らの日を持ち、彼らが拒んだ時、それはユダヤ人に向けられるでありましょう。

追加情報として私はモルモン経の見出しの頁の最初の項を読むようにおすすめます。



〈支部訪問〉

東中央地方部 東京西支部

今月は東京西支部にバトンが渡り菊地支部長が原稿を寄せて下さいました

武蔵野は現在中央線にそって、昔の姿をしのばせながら、日一日と飛躍してやまない。新宿より約二十分国電吉祥寺駅がある、この吉祥寺は名の通り、お寺の多い町である。北口に出て駅前通りを五分ぐらい歩くと、白い高いタワーが見える。

ここが私たちの支部、東京西支部である。吉田光兄弟のお家には、この附近一帯が松林であった時の絵（吉田兄弟筆による）がある。しかしこの町にも今、奇しき御業が始められ、神の王国が着々と建設されている。

会員の紹介による伝道

昨年の秋よりリフェロー（友だちや知人や家族の人たちを宣教師に紹介する）を強力に押し進め、会員の協力によって多くの方が宣教師に紹介された。彼らは教会の教えに感ずる所があり、宣教師の熱心な指導のもとに家庭集会、日曜日の集会やM I Aの集会等に参加され、教会に馴れて友だちをたくさん作る人もあった。彼らの中の多くの方がバプテスマを受けられ、現在色々な方面で活躍されておられます。

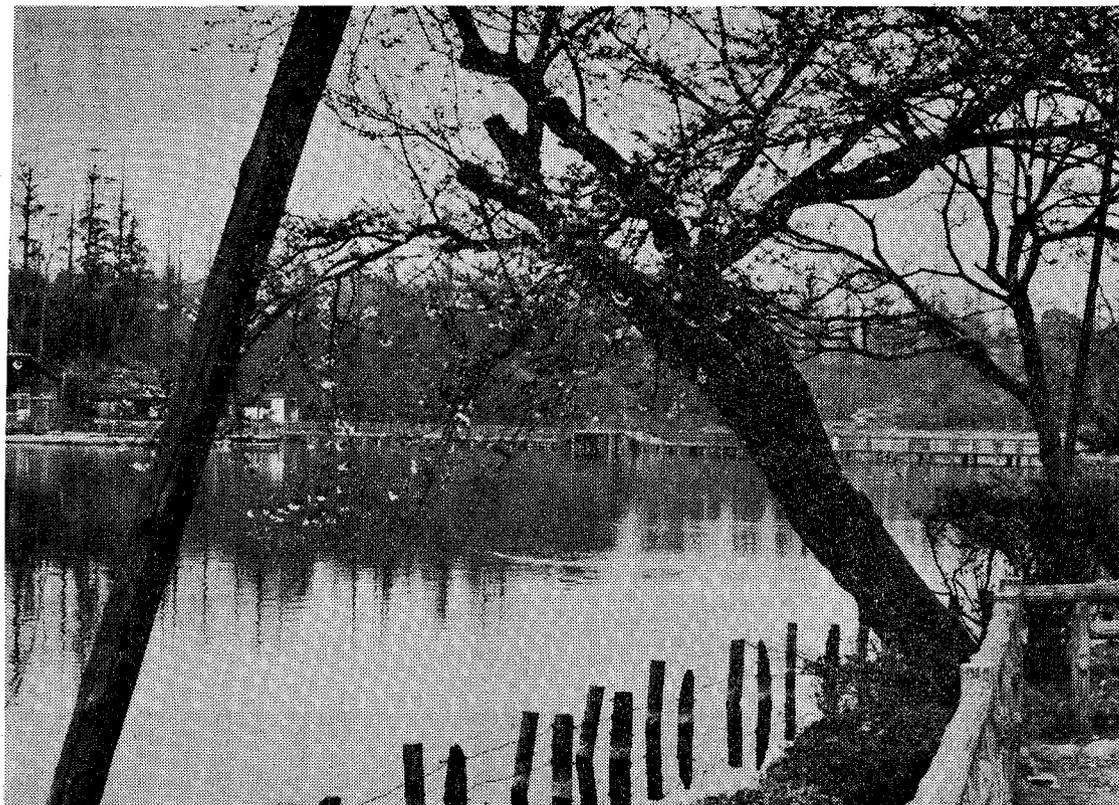
六十八名紹介されて、現在まで二十名の方がバプテスマの儀式を受けられた。

成功をおさめる神権セミナー

神権者は教会の土台であるがこの土台が強く築かれるように、毎週水曜日夜七

時より八時半迄、神権セミナーが開かれている。一月十二日に第一回目が開かれてからもう早や五回目を過ぎた。この記事が載るころにはちょうど卒業式のころである。毎週宣教師を除き約三十名の熱心な男子会員が出席し、神権につきまた神権者としての責任を学んでいる。

特に感動することは受験を目の前にして、このセミナーに欠きず出席している兄弟たちを見ると彼らの信仰の強さに感激せずにはいられない。もっとも勉強の方は良く準備しているからでもあろう。彼らの質問にも熱が入り時間を超過して九時頃迄も話し合うことがある。セミナーのため特に黒いカバーの小型の教科書が製本され、予習と復習のための補助教材とガイドが支部長会より出席者に渡された。これらセミナーで得る神権に対する知識と今年度のアロン神権者が使用する神権会の教科書を完全に把握するならば、アロン神権とメルケゼデク神権とが人類にもたらす祝福を完全に享受することができるとあろう。神権は天の力と固く結び付き、正義の原則によりて支配し、運用し得るもの（教義と聖約百二十一章四五～四六）であると知ることでありましょう。次はこの会に毎回熱心に集まっている兄弟たちである。鄭雅弘、神田治、小林正幸、塚田栄治、王木茂、菅野理、津田政広、桜井光之、尾崎修、雨宮保由、渡辺勝次郎、岸野陽、佐倉井正彦、吉田光、田宮、井上照雄、井上竜一



教会の近くにある井の頭公園

高田、木村十左、上野英夫、松浦孝康、小林守久、平野勝也、平末佳邦、野田隆造、森達雄、私市武昌、鄭豊雄、松島烈偉、梅沢繁秋その他多くの兄弟たちです。

第一回目の救いの計画、悔改めと昇栄への道は菊地良彦支部長より教えられ、日の栄、月の光栄、星の光栄についても学んだ。講義のあと宣教師たちの特別サービスによるチェリーブィンズをいただいた。第二回目は名講師、松浦考康兄弟による神権の誓詞と誓約の歴史について教えを受けた。

第三回目は私達の敬愛する渡部正雄兄弟を迎えて神権の権能とその効用すなわち神権の定義、神の力、予言者と神と神権について、神権者の生活態度、神権の正しい使い方、神権の働きなしに御教えの真の理解はない等の経験豊富なお話しをしていただいた。講義の後半には日本人の先祖とイスラエル人の関係について意義あるお話をいただき、皆んなの目と心は、今一度先祖へと近づいた気がした。

四回目は支部長より、昇進するため、または神権を受けるための必要条件についてのレッスンがあり、その討論が行なわれた。この後が大変であった。餅付きが始まったのである。桜井光之、松浦孝康両兄弟により餅米を準備し、蒸した。ツク方は最初は玄人の松浦兄弟がし、後は全部宣教師たちに搗かせた。アイドリ

は佐倉井正彦兄弟と鄭雅弘兄弟がやったが何んと何んと専門家以上で、水をさす手ツキ等は見事である。搗き上りの餅はみんなの皿に分けられ、テーブルの上にある白砂糖、アン、大根オロシ、納豆等の調味を、好みに応じて付けて食べた。勿論搗きたての餅はオイシかったが、この日程笑いと楽しさに一同が満ちたことではないであろう。宣教師たちもあの日以来もう餅なんぞ搗くことはないであろう。皆楽しさを胸一杯に家路をいそいだのだ。

五回目は伝道部のMIA会長の佐藤譲治兄弟を招いて、神権者としての健全な遊びまたはレクリエーションはどんなものがあり、教会としてどんなものを奨励しまた反対に禁止しているかというはっきりとした見解を教えていただき、参加者全員、一段とかしこくなった。

六回目は当地方部のアロン神権担当の評議員である福田真兄弟に教会幹部と教会組織について確信と活気と迫力のある有意義なお話、すなわち、神権者の組織の律法と教会制度、教会の管理制度、定員会の目的、啓示と決定等についてである。

これから七回で神権と家族、神殿の儀式、神殿、共同生活体と神権の機能について、八回で天の窓、すなわち、自分の一と知恵の言葉を勉強する。九回で末日聖徒の責任、神の律法の生活への応用、教会活動の価値、アロン神権者の生活態

度をして十回目には信仰をささえる三大柱の一つ、いかに学ぶべきかについて研究する。三月二十三日水曜日は二ヶ月半のセミナーをべる卒業式である。

今年には四つのプログラムを強調するため、強調期間は四半期に分けられたが、第一はアロン神権プログラム、第二はホームティーチング、第三は系図、第四は伝道というそれぞれの強調期間が分離され、地方部の目標を90%達成しようと支部長会を始め、神権会の役員は意気込んでいる。

アロン神権定員会はこのセミナーの期間中に完全に組織するよう細心の注意と計画の立案が行なわれている。

よるこばしいことに今度の地方部大会において五く六人の兄弟たちに大神権が授けられ、長老の職に按手聖任されることは誠にうれしいこととあります。もうすでに大神権に聖任されている兄弟たちの働きと共に、これらの新しい大神権者の働きを期待せずにはいられない。

ホーム・ティーチングの組織とその計画は主事の佐倉井兄弟を助ける主事補として、井上竜一、桑田英俊、塚田栄治の三人の兄弟が任命され、補助として井上照雄兄弟が召された。地方部長会により区割された線に添い、当支部の範囲内は七つのAREA(地域)に区分された。これから各地域の主任を選び、一地域を四く五班に別ける予定である。また、その地域及び班内より、家庭訪問教師を任

命する計画である。現在は四月初旬に始めるに備え、全会員の場所は色ビンで正確に示され、記録が整理されている最中である。特に主事、主事補、補助はほとんど毎日、毎晩夜遅くまで働いておられる。支部長とは第一と第三金曜日に家庭訪問に関する集会をしている。今、家庭訪問の主事に何々兄弟はどこに住んで、何をしているかと質ねると機械のように答えてくれる。

建築宣教師たち

当教師より建築宣教師として石坂晃一兄弟と糸数哲雄兄弟が元気に働いておられる。召しを終えて帰ってこられる時には、支部土台石として働く強い兄弟として帰ってこられるでしょう。

今から口を大きくではなく、心を温めて、大きく開いて待っておられる姉妹たちもあるという。

日曜学校会長会組織

無知は呪いで、知識はわれわれを天堂に昇旗させる翼です。真理にして発見されたならば、人間は常に自由なるべきです。高橋誠一郎はこのようにいわれました。神の予言者ジョセフ・スミスは知識の必要性、重要性について、神のおられるところへ行きたいと望むなら、神のようにならねばならないし、また神のお持ちになられるすべてのものを所有しなけ

ればならない。……人間は知識を得るより早く決して救われぬ。知識を持たなければ、悪しき力によって他の世界に導かれ、そこに囚われてしまうからである。悪しき霊は、もっと多くの知識を持ち、従って、地上にある多くの人間たちよりはるかに力のある存在である。それ故に、われわれの助けとなり、且つ、神の事柄に関する知識を与えるところの啓示が必要なのである。ジョセフ・スミスの教えに完成の道より

これは神より出ずる、この巨大な宇宙を満す「光明」と「真理」を学ぶことの大切さを物語るものであります。そして知性と情操を身につけることが、あらゆる力の源泉であることを語っております。

一九六六年を迎え、この栄えある高邁な日曜学校の目的・理想を成就させようと鄭雅弘兄弟を会長とする、多くの成功をおさめた前会長会にひきつづき新しい会長会が組織されたのである。英気と勇氣とに燃えている内山雅互兄弟を管理会長として、第一副会長には辻本泰明兄弟第二副会長に桜井光之兄弟、書記には菅野理兄弟、書記補助に町田栄三兄弟と町田寿美姉妹が召され、任命された。これら立派な神の子等は、この日曜学校に集う天父なる神の多くの霊の子供たちを管理し、指導し、教育すべく任命されたのであります。

会長の内山兄弟は、一九六一年九月十

七日にバプテスマを受けてより勉学のかたわら教会における諸種の召を忠実に果たされ、一九六三年六月にアンダーセン前伝道部長よりメルケゼデク神権を授与され、長老の職に按手聖任されて前支部長の島田邦男兄弟のときには統計書記として大活躍をされました。この会長の召しを受けるまでは会計書記補助として働いておられました。

辻本泰明兄弟は昨年(一九六五年)の十一月十七日に神の王国の会員となられました。また、兄弟は教会より五分の所に任んでおられ、すばらしい妻、京子さんとの間には十才の泰雄ちゃんと八才のゆうこちゃんがおいでになる。

第二副会長に召された桜井光之兄弟はお花と非常に関係あるのか、名は桜井で住所は杉並の桃井に住んでおられます。兄弟は一九六四年に教会に入られ、祭司の職には昨年の八月に聖任されました、この会長会員に召される迄はMIAの第一副会長として活動しておられた。今は大学で社会科学を勉強中である。将来を期待して良い立派なモルモン青年である。演劇の才能はスゴイ!

書記の菅野理(オサ)兄弟は中央支部の園田兄弟のクラスメイトで、園田兄弟の立派な生活態度と考え方に感動し、園田兄弟と同じ思想と理想を持ちたいと教会へ来た兄弟であります。昨年の十一月四日、水と霊によりバプテスマを受け神の王国の会員となられた。現在はすて

にアロン神権を与えられ、執事の職に按手聖任されています。現代ではめずらしいハイティーンであり、執事の定員会の会長としても活躍しておられます。彼が改宗された要因は模範的な会員の生活からであります。模範の中に無常の力があります。私たちが正しく生活する時に、他人を自然に感化します、といわれた予言者デビッド・O・マッケイの言葉が成就していることを物語っていることに注意したい。

書記補助の町田兄弟姉妹は教会に来るまでは全々知らなかった。町田兄弟は信州の長野に生れ(一九三七年)、学校を卒業してから東京にこられた。昨年十一月二十七日に教会に入られ、現在は富士銀行に働いておられます。この聖徒の道(原稿)が刊行されるころにはアロンの神権を授けられることでしょう。

町田姉妹は北海道よりこられ、こちらの方で働いておられます。昨年十月二日バプテスマを受け教会へ入られました。とても静かで、やさしい北海道の女性らしい感じを持っておられます。将来はシオンのすばらしい母となるでしょう。

Aコースの旧約聖書物語を教えて下さるのは沢渡夏代姉妹です。名前より受ける感じと同様にやさしく平安時代を思わせる、旧約を教えるにふさわしい姉妹です。姉妹は現在第一副支部長である木村十左兄弟よりバプテスマを受け、長老定員会の西支部グループリーダーである平末

佳邦兄弟により、末日聖徒イエス・キリスト教会の会員として確認された。

Bコースの福音の実践は、ソルト、レークと姉妹都市である松本市で生まれ、松本支部でバプテスマを受けられまして、伝道宣教師として働かれた清住洋子姉妹です。若い兄弟姉妹たちは、彼女のすばらしい態度に感銘されるに違いありません。

Cコースの福音の紹介のクラスは二つに分かれています。求道者を含む六ヶ月迄の会員と七ヶ月目より一年半にいたる会員のクラスであります。前者は経験と知識の豊かな松浦孝康兄弟です。彼は福島県出身で学業のため東京にこられ、一九五九年三月七日現在の東中央地方部第一副地方部長である丸山周兵兄弟によって聖なるバプテスマの儀式を受け、会員になってより数々の召しを果され今日にいたっている。戦後四代目のポール・C・アンドラス伝道部長より、一九六一年六月十一日にメルケゼデク神権を与えられた。聖徒の道の編集委員として昨年の暮れまで活躍されていた。

後者の方は雨宮保由兄弟によって担当されている。この兄弟も信州である。何かモルモンには信州の方が多いようであるが、たぶんイスラエルの血を持つ人々が多く住んでいるのかもしれない。高きものは山うらやみ、清きものは慕う。とあるように信州の人々は心の清い人々が多いのであろう。

Dコースは近藤和子姉妹で、最近、名古屋支部より帰られた西支部では古い姉妹であります。新しくこの他にYWMIAの会長として召されました。昨年はハワイの神殿に行かれまして、強い証詞と福音に対する深い信仰を持っておられます。

Eコースは前当地方部の地方部長、現在は地方部伝道部長(東中央地方部)である今井一男兄弟である。

MIA活動

MIAの役員の総数は約三十人であり会長の元に一致協力してエネルギーを発散している。頼もしい次第であります。会長はYMが岸野陽兄弟、YWの方が近藤和子姉妹であります。

最も理想に近いMIAが一日も早く築かれるよう折ってやまない。

扶助協会

当支部の扶助協会は昼の部と夜の部に分れて行っている。出席人数としては昼は七人、夜は十八人ぐらいて、時間は昼は午後二時より、夜は七時より開かれてゐる。昼の集会は夜出られない人のために非常によい結果となっている。

現在当支部には家族をもった会員がふえて来ているが、これは本心に喜ばしいことと思う。次に当支部に登録されている家族の名前を上げる。

一、菊地良彦兄弟、菊地登志子姉妹、

菊地サラ(一才)

二、今井一男兄弟、今井美保子姉妹、

今井一美(八才)、今井真一(六才)

三、念垣郷太郎兄弟、念垣峯子姉妹、

念垣愛樹(九カ月)

四、平野勝也兄弟、平野ジャネット姉妹

五、佐倉井正彦兄弟、佐倉井祥恵姉妹

六、吉田光兄弟、吉田歌子姉妹

七、木村十左兄弟、木村かね子姉妹

木村由美子姉妹(十才)

八、鄭豊雄兄弟、鄭淑子姉妹

九、小林義生兄弟、小林妙子姉妹、小

林一成(四カ月)

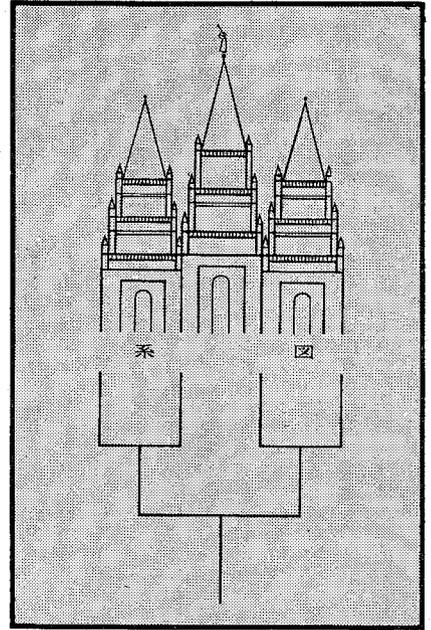
十、辻本泰明兄弟

十一、井上照雄兄弟

十二、森直行兄弟、森縷子姉妹

以上が東京西支部の家族であるが、これからどんなふうなる予定で今年には当支部は結婚ブームになりそうな気配をみせている。また辻本兄弟、井上兄弟の奥さんは今、家庭集會を受けておられる。このように家族でモルモンの生活をする人が増え、この家族より二世が生まれてくると当支部の基盤もしっかりして来ると疑いなしである。これは神の王国を建設するために誠に喜ばしいことである。

心得



一、神権系図の目的

系図探求と私たちの死んだ先祖の為に、神殿の儀式の仕事を合せて神権系図と名付けます。

神権系図の目的は私たちの死んだ先祖の為に、今この世で私たち自身が受けられるのと同じ救いの儀式を準備することであります。

生ける者も死んだ者も共にイエス・キリストの福音の標準によって裁かれるのであります。ですからすべての者が同じ進歩の機会を与えられねばなりません。二、これらの儀式が含まれます

パプテスマと按手礼は天の王国の門に入る為に必要であります。聖霊の授与はすべての真理に導きます。

神権の授与は、すべての悪に打克って神の御前に戻るべき権威と権能のためであります。

エンダウメントは天の関所を通過するための知識と鍵を伴った力を上から与えられることです。

永遠の結婚は永遠に増える祝福を伴います。

家族の絆(きづな)の結び固めは、家族単位、家長制度、完全な統治形態の保存であります。

三、第一に死者は証明されねばなりません。

只系図探求をするだけでは不充分であります。私たちは見出し、私たち自身の家族を結合(むすびあわせ)せねばなりません。

四、私たちは私たちの死者を証明します。

氏名 これによって彼らが知られます
日付 出生から死亡に至る生涯に於ける重要事項の日付

場所 前記重要事項の発生した場所
関係 私たちとの関係(完全な証明の為に)

これらを見出し正確に満足するように記録します。

五、これらの情報を、どうして見出しますか? どのように始めますか?

系図探求は若し系統的に順序立てて行うなら、混乱失望することなく、むしろあなたのできるいかなることよりも、報いあり、満足できる仕事であります。そして、あなたの家族を見出し結合して行くことから、もたらされる喜びは、永遠

の喜びであります。

六、あなた自身の系図(ペディグリーチャート)から始めなさい。

この系図(ペディグリーチャート)があなたの探求の導きとなり又成果の索引となります。先ずあなた自身の氏名から始めなさい。それから、あなたが子供としてのファミリー・グループ・シートを作り、両親、兄弟、姉妹を記入しなさい。同時にあなたが若し結婚しているなら、両親としてファミリー・グループ・シートを妻と子供の名をそれぞれ適当な処へ記入して作成しなさい。

七、あなたが家にいる時

系図として価値あるすべての資料を探しなさい。情報を提供する、いかなる資料をも見逃してはなりません。日記、雑誌、写真、アルバム、聖書、手紙、記念の書、切り抜き、その他あなたが考えられるすべてのもの、あなたの身の廻りから始めなさい。

八、ファミリーグループ・シートを作成しなさい。

ペディグリー・チャートに付け加えて行くすべての人に就て作成しなさい。探求が進むにつれて、あなたは新しい名、新しい夫婦を追加して行きます。あなたのペディグリー・チャートで他の氏名に進む前に必ずファミリーグループ・シートを作成して下さい。あなたの親類に助けを求めるときを忘れないようにして下さい。

の 習 学 図 系

九、あなたの家族を組織しなさい

できるだけ多くの人を含めなさい。これは家族としての仕事であります。あなたが、より多くの家族を含めば、それだけむだな重複（シート二重作成）を避けあなたの仕事は、より効果的となり、より多くの死せる肉親を発見し、あなたの報酬と満足は大きなものとなるでしょう。

十、探求概況を以て他人によってどれだけ、なされておるか調べなさい。

更に探求する前に、あなたの家族組織以外の人によって、どれだけあなたの仕事が多かざれておるか見出しなさい。既に完成した探求概況を作成して系図協会に送りなさい。この探求概況はあなた自身で作成してもよろしいが、或はソルト・レーク系図協会、系図図書館に依頼してもよろしい。そうすれば、あなたの時間と労力と金銭が節約されるでしょう。

十一、援助リストに載せる

系図照会部に登録します。これは新しく系図協会で採用された素晴らしい奉仕で系図探求者に多くの新しい道を開き、援助を提供するであります。

十二、探求ABCの第一歩

あなたが以上のことをなして更に系図探求にふさわしい段階にきたら先ずあなたの為すべきことは単に氏名を選ぶことあります。この氏名は恐らくあなたのペディグリー・チャート上のどの線上にあっても最後の者でしょう。その人の両

親は不明でその人に就て、あなたは情報を必要としているでしょう。

この人のことに就てあなたはどんなことを知る必要があるでしょうか？

あなたが必要な情報をどこで見出しませんか？

A 家庭

手紙、日記、書籍、証明書類、報告書類、請求書、領収書、写真、歴史録、神柵、仏壇、位牌等

B 教会

系図協会、系図照会部、文庫、神殿索引局、支部及び伝道部、記録、祝福師の祝福、死亡記録等

C 国家

国勢調査、年金、恩給、税金、地券等諸書類、軍隊記録、死亡診断書、遺言状、帰化証

D 市町村

戸籍、過去帳、墓標、学校、社会団体記録、親聞、郷土史、事業、商売諸契約書類等

十三、第二歩 資料収集

上記所在のリストを作成して各氏名に就てチェックして行きます。

十四、第三歩 郷土史を学びなさい

このことは意外に思われるかも知れませんが、多かれ少かれ郷土の歴史に關係しているいろいろな歴史的人物や事件が出てきます。郷土史をよく知らないとい先祖探求に差支えるでしょう。又郷土史から多

くの先祖が探求されるでしょう。何れにせよ歴史は興味あるものであります。

十五、第四歩 あなたの探求を計画しなさい。

あなたが前以てあなたの探求を計画しておくとき多くの貴重な時間と努力と金銭が節約されます。若しもあなたがジョン伯父を訪ねる必要があったら、予め質問事項、及び彼に提供できる情報を準備しなさい。そしてそれをノートしておきなさい。手紙又は電話で照会する場合も同様にしなさい。役場、図書館その他を訪ねる時も、必ず必要調査事項のリストを作成し、又ペディグリー・チャート及びファミリグループ・シートを持参するようにして下さい。

十六、第五歩 直ちに

あなたが死んだ先祖に就て記録を発見したら、ただ直ちに系図協会の定めた標準にかなったペディグリー・チャート及びファミリグループ・シートを完成して行きなさい。資料の出所を忘れずに記録しなさい。

十七、価値ある資料の保存

ペディグリー・チャート、ファミリグループ・シート作成に用いたすべての資料は大切に保存しなさい。

十八、記念の書（覚えの書）

あらゆる記録を注意深く、正確にきれいに、あなたの永遠の記録、記念の書（覚えの書）に記入しなさい。

PEDIGREE CHERT

CHART NO 1

DATE 27 May 1966 昭和41年5月27日
 NAME OF PERSON SUBMITTING CHART ISHIZAKA, Kaichi 石坂一
 STREET ADDRESS 249-1 Minami Senzoku-chō, Ōta-ku, Tokyo
 CITY Tokyo STATE Japan

Has another chart is welcome from us on chart no

ISHIZAKA, Kaichi 石坂一
 BORN 24 Jan 1943 昭和18年1月24日
 WHERE Shikishima-nishi Setagun Gumma-ken
 WHEN MARRIED
 DIED
 WHERE

NAME OF HUSBAND OR WIFE

Give Here NAME of RECORD or Book where THIS INFORMATION was OBTAINED, REFER TO ME BY NUMBER.

* All of This Information was obtained from Koseki Tōhon (Census Registration)
 * Notice: Shi Kōshimura, Yokono-mura Tōhōshi-mura, Mochikashi-mura, Haranago 1st-mura, Fujimi-mura, Tōguchi-mura 1st-mura, Mochikashi-mura, Minami Setagun 1st-mura, Kōzoku-no-kuni 1st-mura Gumma-ken.

2 ISHIZAKA or IWATA, Motokichi 石坂 or 岩田元吉
 BORN 29 July 1905 昭和30年7月29日
 WHERE Yokono-mura Setagun Gumma-ken
 WHEN MARRIED 11 May 1931 昭和6年5月11日
 DIED
 WHERE

3 ISHIZAKA Moyo 石坂 基
 BORN 15 Aug 1911 昭和36年8月15日
 WHERE Shikishima-nishi Setagun Gumma-ken
 DIED
 WHERE

4 IWATA, Jotaro 岩田重太郎
 BORN 31 Mar 1877 明治10年3月31日
 WHERE Takizawa-mura Gumma-ken
 WHEN MARRIED 31 Jan 1895
 DIED 5 Jan 1942 昭和17年1月5日
 WHERE Yokono-mura Setagun Gumma-ken

5 TAKADA, Naka 高田 中
 BORN 19 Feb 1878 明治11年2月19日
 WHERE Haranago Gumma-ken
 DIED 21 May 1938 昭和13年5月21日
 WHERE Yokono-mura Setagun Gumma-ken

6 ISHIZAKA, Hirotoshi 石坂 久吉
 BORN 15 July 1883 明治16年7月15日
 WHERE Mochikashi-mura Gumma-ken
 WHEN MARRIED Reg 30 June 1911 昭和6年6月30日
 DIED 18 Jan 1955 昭和30年1月18日
 WHERE Shikishima-nishi Setagun Gumma-ken

7 FUJIKAWA, Take 藤川 武
 BORN 16 Feb 1886 明治19年2月16日
 WHERE Mochikashi-mura Gumma-ken
 DIED 14 Feb 1960 昭和35年2月14日
 WHERE Aogimura, Setagun Gumma-ken

8 IWATA, Ukizo 岩田 宇造
 BORN 17 Mar 1853 明治18年3月17日
 WHERE Takizawa-mura Gumma-ken
 WHEN MARRIED 10 May 1875
 DIED 1 Feb 1911 昭和11年2月1日
 WHERE Yokono-mura Setagun Gumma-ken

9 TAKADA, Haru 高田 隼
 BORN 4 Feb 1852 明治17年2月4日
 WHERE Haranago Gumma-ken
 WHEN MARRIED 21 Feb 1871 昭和11年2月21日
 DIED 25 Feb 1942 昭和17年2月25日
 WHERE Yokono-mura Setagun Gumma-ken

10 TAKADA, Chōji 高田 長治
 BORN 28 Dec 1848 明治13年12月28日
 WHERE Haranago, Kōzoku-no-kuni Gumma-ken
 WHEN MARRIED Reg 17 Dec 1866 明治19年12月17日
 DIED 21 Feb 1911 昭和11年2月21日
 WHERE Fujimi-mura Setagun Gumma-ken

11 SHIMADA, Rii 島田 理
 BORN 8 Mar 1850 明治15年3月8日
 WHERE Tōguchi-mura Kōzoku-no-kuni Gumma-ken
 WHEN MARRIED 21 Feb 1871 昭和11年2月21日
 DIED 11 June 1926 昭和1年6月11日
 WHERE Fujimi-mura Setagun Gumma-ken

12 ISHIZAKA, Mokio 石坂 茂平
 BORN 20 Feb 1844 明治13年2月20日
 WHERE Takizawa-mura Gumma-ken
 WHEN MARRIED 21 Feb 1871 昭和11年2月21日
 DIED 30 July 1901 明治34年7月30日
 WHERE Shikishima-nishi Setagun Gumma-ken

13 SUDA, Tō 須田 十
 BORN 5 Mar 1850 明治15年3月5日
 WHERE Mochikashi-mura Gumma-ken
 WHEN MARRIED 21 Feb 1871 昭和11年2月21日
 DIED 25 Feb 1942 昭和17年2月25日
 WHERE Shikishima-nishi Setagun Gumma-ken

14 FUJIKAWA, Kuzō 藤川 久造
 BORN 13 Apr 1842 明治17年4月13日
 WHERE Mochikashi-mura Gumma-ken
 WHEN MARRIED 5 Dec 1861 明治12年12月5日
 DIED 26 Oct 1893 明治28年10月26日
 WHERE Yokono-mura Setagun Gumma-ken

15 ISHIZAKA, Kō 石坂 久
 BORN 10 Oct 1842 明治17年10月10日
 WHERE Takizawa-mura Gumma-ken
 WHEN MARRIED 21 Feb 1871 昭和11年2月21日
 DIED 24 Nov 1942 昭和17年11月24日
 WHERE Yokono-mura Setagun Gumma-ken

16 IWATA, Mokio 岩田 小次郎
 ABOVE NAME CONTINUED ON CHART NO.2

17 IWATA, Haru 岩田 隼
 ABOVE NAME CONTINUED ON CHART NO.3

18 TAKADA, Chōji 高田 長治
 ABOVE NAME CONTINUED ON CHART NO.4

19 Toki 徳
 ABOVE NAME CONTINUED ON CHART NO.5

20 TAKADA, Chōji 高田 長治
 ABOVE NAME CONTINUED ON CHART NO.4

21 Toki 徳
 ABOVE NAME CONTINUED ON CHART NO.6

22 SHIMADA, Masao 島田 昌雄
 ABOVE NAME CONTINUED ON CHART NO.6

23 UCHIYAMA, Tei 内田 正
 ABOVE NAME CONTINUED ON CHART NO.7

24 ISHIZAKA, Ezo 石坂 英造
 ABOVE NAME CONTINUED ON CHART NO.8

25 HOSHITSUMI, MYOTAYSHINNYO (Buildict name) 大聖院住持
 ABOVE NAME CONTINUED ON CHART NO.9

26 SUDA or ISHIDA, Genkichi 須田 健吉
 ABOVE NAME CONTINUED ON CHART NO.10

27 SUDA, Tora 須田 十郎
 ABOVE NAME CONTINUED ON CHART NO.11

28 FUJIKAWA, Masao 藤川 昌雄
 ABOVE NAME CONTINUED ON CHART NO.12

29 FUJIKAWA, Kiyu 藤川 清
 ABOVE NAME CONTINUED ON CHART NO.13

30 ISHIZAKA or SHIMODA, Jūie 石坂 十右衛門
 ABOVE NAME CONTINUED ON CHART NO.14

31 ISHIZAKA, MUNE 石坂 宗
 ABOVE NAME CONTINUED ON CHART NO.15

HUSBAND IWATA, Jotarō 岩田 重太郎				Husband IWATA, Jotarō 岩田 重太郎			
Wife TAKADA, Naka 高田 中				Wife TAKADA, Naka 高田 中			
Born	31 Mar 1877 明治10年3月31日	Place	Takizawa-mura (now Akagi-mura), Gumma-ken	Ward	1 (now 1st) Kōzoku-no-kuni, Gumma-ken	More address of person (Japan, please)	
Chr.		Place		Examined by	2 (Hiro, Eki,chi) 北原 隆		
Mar.	31 Jan 1895 明治23年1月31日	Place	Yokono-mura (now Akagi-mura), Setagun, Gumma-ken	ISHIZAKA, Kaichi 石坂 一			
Died	5 Jan 1942 昭和17年1月5日	Place	Yokono-mura (now Akagi-mura), Setagun, Gumma-ken	249, Minami Senzoku-chō, Ōta-ku, Tokyo			
But		Place		Mission	WATBE, Masao 渡部 昌		
Wife's	IWATA, Ukizo 岩田 宇造			MOTHER			TAKADA, Haru 高田 隼
Other	WIFE TAKADA, Naka 高田 中			FATHER			TAKADA, Chōji 高田 長治
Other	WIFE SHIMADA, Rii 島田 理			MOTHER			SHIMADA, Rii 島田 理
CHILDREN				CHILDREN			
SEX	CHILDREN	WHEN BORN	WHERE BORN	DATE OF FIRST MARRIAGE	WHEN	TO WHOM	WIFE
NO	SURNAME (INITIALED)	DAY MONTH YEAR	TOWN	COUNTY	DATE	YEAR	
1	M IWATA, Genzō	11 Nov 1897	Yokono-mura (now Akagi-mura), Setagun	Gumma-ken	22 July 1916	7 June 1962	
2	男 岩田 源造	明治30年11月11日			昭和5年7月22日	昭和37年6月7日	
3	M IWATA, Tsunematsu	21 Nov 1901	"	"	10 Feb 1931	24 Jan 1943	
4	男 岩田 常松	明治34年11月21日			HAGIWARA, Misao 萩原 三左衛門	昭和10年1月24日	
5	M IWATA, Motokichi	29 July 1905	"	"	11 May 1931		
6	男 岩田 元吉	昭和30年7月29日			ISHIZAKA, Moyo 石坂 基		
7	F IWATA, Toki	24 Sept 1908	"	"	26 Apr 1931		
8	女 岩田 トキ	昭和13年9月24日			MACHI, Toshifusa 町 利房		
9	F IWATA, To	21 Sept 1916	"	"	14 May 1917		Child child
10	女 岩田 トヲ	昭和5年9月21日					

SOURCES OF INFORMATION
 Koseki Tōhon (Census Registration)
 Akagi-mura village office... 568-1 Shikishima, Akagi-mura, Setagun, Gumma-ken.

OTHER MARRIAGES
 Not IWATA, Genzō m.d. 20 May 1926 TAKADA, Koyo 岩田 源造 大正15年5月20日 高田 小左

NECESSARY EXPLANATIONS

伝道部系図委員会

各支部からの要求に応じ、系図及び家族の記録、英文（系図協会を通じて神殿提出すべき）の模範として、東京南支部系図委員会々長建築宣教師石坂晃一兄弟が今度、系図協会へ提出された系図及び三代七枚の家族の記録の一部を御参考迄に左に掲載致します。次の諸項目に注意して下さい。

一、黒インキ、ローマ字はヘボン式で活字体。

二、姓名、姓が先で全部大文字、カンマを打って名は頭文字だけ大文字、新しい姓を先に書き古い姓を後に書く（婿養子のような場合）これは以前は反対でしたが今度変更になりましたから念のため。

三、出所としての資料の記入を忘れないこと。

四、夫及び妻と家族代表者との関係を間違ひなく記入すること、傍係の場合には一方は大体に於て IN LAW となります。

五、直系の×印及び性別の M または F を忘れないこと。

六、日付に前後矛盾がないこと、陰歴の（L）（日付の後）及び戸籍上の日付と実際の日付の相違が大きい為には子供の出生との間に適当な期間がないような場合に Reg を忘れず日付の前につけること。

七、提出者の姓名（妻は結婚した姓）住所は各シートの定められた場所にはつきりと記入すること。（この住所姓名宛に記録が返送されて来ますから）

○伝道部系図委員会から各支部への

お願い

(一) 昨年十一月号聖徒の道に掲載しました MIA ミューチュアルスタデイ・クラスで勉強の系図レッスン及びワーク・ショップをなるべく実施して下さい。このワークショップは来年度からはミューチュアルスタデイ・クラスから独立して MIA 分級の際の一クラスとして永久に存続するものであります。若し実施していない支部では毎月少くとも二回以上の特別系図集会を持って、出来るだけこのプログラムを実施して下さい。

(二) ハワイ神殿訪問予定者は必ず日曜学校に於ては系図のクラス、MIA に於てはミューチュアル・スタデイ・クラス、それがない支部では特別系図集会に出席して下さい。

(三) 系図指導者の居る支部ではホーム・ティーチング（系図）及びワーク・ナイトを実施して下さい。これは夫妻で同僚となつて出来る唯一のホーム・ティーチングです。報告用紙必要な場合は伝道本部渡部宛申込み下さい。

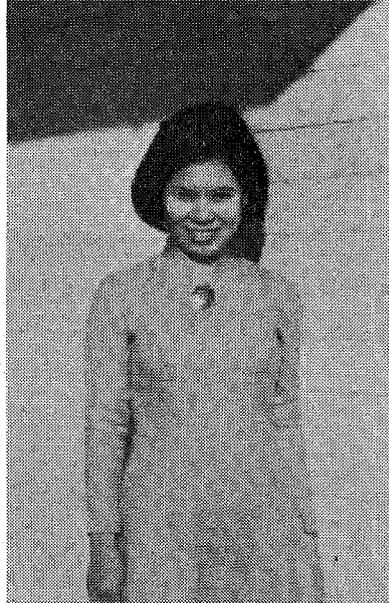
(四) 一九六五年度全教会を通じて実施された三代、七枚のファミリーグループ・シート提出の計画が本年度、本伝道部に於て強力に実施されることになっておりますから、全会員の御協力を特に各支部長さん及び各支部系図委員会の御尽力をお願い致します。

渡部

みんなの証 あかし

雨宮 昭子

(現在東京西支部専任宣教師)



人とも家庭集会を受けるようになり、母の信仰にひきずられ、分ったような、分らないような状態で、一九五七年八月三十一日の早朝、妹と共にバプテスマを受けました。しかし、バプテスマを受けた後も、あまり努力しませんでした。が学校を卒業する頃には本當の信仰までは勿論行きませんが、周囲の人々の助けにより信仰のかけらぐらい持つことが出来るようになりました。

社会に出てから色々な問題にぶつかり、教会にも思うように出席出来なくなりました。そんな時、恵まれて、地方部大会に出席することが出来、沢山の糧をいただき、信仰に対する目を、はっきり、大きく開けることが出来たのです。

どの方のお話、どの聖句によって、と言うものでなく、私の目を開けた大会、私の証をゆるぎのないものとした大会として、生涯私の思い出に残るものとなりました。私や妹の就職、また母の仕事の関係で、東京に来ましてからも、教会から離れることなく、何回かおそいかかった大きな波にもどうにか打ち勝ち、今まで自分の信仰を申し

昔から十年一昔と云われていますが、私がこの教会に会員として入りましてから、早やその一昔がたとうとしています。

今、阿倍野支部で建築宣教師の監督として働いておられるラーセン長老が、当時山梨県の甲府で、宣教師として働いておられました。その年の六月頃、母がラーセン長老から、家庭集会を受けるようになりましたが、私と妹は、家庭集会の時間になると、早々と祖母の家に逃げて行きました。小さい頃、私も妹

も、教会が近くにありましたので、近所の友だちと長い間、日曜学校に通って、バプテスマを受けたくて、母に一生懸命頼みましたが許しをうけることが出来ませんでした。それなのに今度は全く逆の立場になった訳です。母は七月に入り、バプテスマを受けて教会に通うようになりました。夏休みに入り、今まで試験だ、何だと断り続けてきた私たちでしたが、今度は忙しい、何のと断る理由がなくなりました。仕方なく、二

みんなの 証 あかし

続けることが出来、昨年四月からは、専任教師として召されて毎日、証を述べながら生活出来ることを本当に感謝していません。

小さい時に父を亡くし、多くの人々の助けによって大きくなった私が、ラーセン長老によってまかれた種を育て、今人々のために働き、種をまく者となるまでに成長出来たのです。もちろん神の多くの導きと、沢山の人の助けがありました。しかし、もしこの教会の教えが間違っているなら、また完全なものでないなら、恐らく、これまで成長出来なかったでしょう。宣教師になって、痛切に感じたことは、家庭の愛でした。家族が同じ希望を持ち、互いに助けながら努力出来ることは、確かに素晴らしいです。宣教師になる前、私たちは、母の神殿行きに対して皆で協力しました。また私が宣教師になってからは、今度は母や妹が側面から、私を助けてくれています。確かに、家族なくして完全な喜びを受けることが出来ません。私は、この自分の喜びを、多くの兄弟、姉妹にも味って頂きたいと思いません。確かに神は生きていらっ

しゃいます。そして、これを私たちが知っていると同様に、今私たちの持っている教えは、神からのものであることを証します。

今ここで二人の兄弟姉妹を、皆様に紹介したいと思います。それは東京西支部の井上兄弟と石原姉妹です。彼らは、この教会を知る前から友だちでした。井上兄弟は、教会で行われている英語会を通して、この回復された教えを知りました。彼は勉強を重ねて行くうちに、この教えの大切さについて、証を持つことが出来るようになり、一月始めにバプテスマを受けました。彼は、自分が知った素晴らしい教えを石原姉妹に話しましたが、彼女はプロテスタントの教会に、前から行っていましたが、彼のさそいを何回も断り続けてきました。しかし、彼は彼女のために、一生懸命断食し、祈りました。とうとう石原姉妹は、彼がバプテスマを受けてから、教会に一度行ってみようと思うようになりはじめ、家庭集会も受けてみました。そして彼女の目は開かれたのです。今では二人とも、強い証と信仰を持ち、来年の神殿旅行に参加

出来るよう努力しています。また彼らの家族にも、この素晴らしい教えを聞くことが出来るよう努力し、今、井上兄弟のお母さん、弟さんも神の教えについて勉強しています。自分の愛する友人や家族が、この素晴らしい教えを聞く機会を与えることは、私たちが、教を聞き、目を開けることが出来た時と同様に素晴らしい祝福と幸せをもたらします。

確かに神は、私たちの祈りに答えて下さり、私たちを助けて下さいます。私たちの持っている信仰が、真の信仰であるからこそ出来るのです。宣教師になって、自分の家族の愛に感謝すると共に、いろいろな経験を通して、家族は私たちの救いに必要欠くべからざるものであることを痛感し、証として強く持つことが出来ました。残された伝道期間、私は皆様のメッセージとして、皆様の愛する人々のために、働きたいと思いません。すべてイエス・キリスト様の御名によって証します。アーメン。



あなたが原稿を書くときのために

— その 1 —

なかったりする不統一だけは避けたいものです。

次に「長い項目を列記するときにも用いる」としてあります。しかし、題目、標語、その他の簡単な語句や間接語法の場合、事がらや物の名だけを列記する場合などは、句点の必要がない。

〔例〕儀式を受けるさいの、必要な態度。

●読点(テン)

読点の一つが文章の生命を刷することもあります。一説には読点は心臓の鼓動と関係があり多用する人は速く、少ない人は遅いといわれています。また、音読の場合を考えると、息の長短にも関係があります。黙読していても、心理的には音読に似た呼吸の長短があつて、読点のない極端に長いものは息苦しく感じられます。

●日本の一般的な小説家のうちで、多く用いた人に直木三十五があり、反対例に谷崎潤一郎がいるといわれています。

〔例〕彼は、笑顔で立っている父に語りかけた。
彼は笑顔で、立っている父に語りかけた。

たいていの雑誌はいろいろな人が原稿を書いて、一冊の本にまとめます。それを編集といいます。その編集の仕事の一つに「リライト」という仕事があ

ります。「リライト」とは印刷用原稿にするために、文章に「手を入れる」ことをいいます。「聖徒の道」も、そのようにリライトをしています。な

ぶん限られた時間内で、限られた人が行なうために、ミスが続出します。そこで原稿を書いていただくみなさん方にも一応の標準を知っていただこうと……

文章符号は、

飾りではない

文章符(記号)に関しては、原則的なことは文部省の「国語の書き表わし方の基準」の「一二くぎり符号の用い方」および「一二くり返し符号」によりま

1 くぎり符号の使い方

●句点(マル)

昭和二十五・六年ごろの新聞は、句点を無視して読点(テン)だけにより、段落をつけていました。今日では本来の姿に立ち帰り、文章のしめくくりの役を果しています。

では、会話や註記などでカッ

●一文中の中でつけたりつけ

コの中はどうすればよいか、という質問がたまにありますが、その場合文部省では用いよといっています。それが基準であつて、完全に実施しているのは教科書だけであり、一般文芸ものなどは書き手によってつけたりつけなかつたりするのが現状のようです。

彼は笑顔で立っている父に語りかけた。

読点一つの付け方で文章の意味は大きく変わってしまいます。作家のなかでも句読点については個人差が大きく、またナゲヤ



りになってしまいうらしい。追っかけられて書くせいもある。ことにわれわれのように片手間に原稿を書く「聖徒の道作家」は、句読点どころか意味の通らぬ文章を書いてしまうことがよくあります。

以上の予備知識を持って「国語の書き表わし方」の中の「テン」の用法をみてみましょう。一、文の中で、語の切れ続きを明らかにする必要のあるところに用いる。

【例】一日もはやく、バプテスマを受けようと……
二、原則的に、次のような場合に用いる。

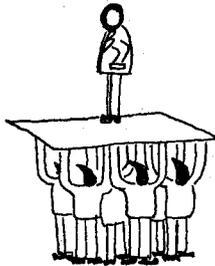
●主題を示す「は」「も」などのあと。簡単なとき不用。

【例】わたくしは、一日もはやく、バプテスマを受けようと……

●対等に並列する語句の間。語句の少ないか簡単なときは不用。

【例】聖書、モルモン経、教義と聖約、高価なる真珠の四つの聖典を……

●文章のはじめにおく接続詞（また、なお、ただし、もっとも、そして、そのうえ、しかも、それで、したがって、ついでには、しかし、さて、すなわち）や副詞（すなわち、なかんずく、もし、たとえ）などのあと。但し、次にくる語句が簡単なときは不用。



●叙述に対して限定を加えたり条件をあげる語句のあと。但し、限定・条件の語句が簡単なとき不用。

三、名詞・代名詞を並列する場合、「ナカテン」を「テン」と

併用することもある。また外国語・ローマ字・日付・時刻についても「ナカテン」を用いる場合がある。

【例】ジョセフ・スミス
L・D・S

近ごろは、ローマ字の略号などは「なかくてん」を省く場合もあります「NHK」「LDS」が人名の場合は「ナカテン」を用いた方が判別しやすいようです。

母の日

五月の第二日曜日。母の愛に感謝をささげる日。

花ことばで母の愛情を意味するカーネーションの花（亡母をしのぶ者は白、現存の母は赤）を胸につけ、母の愛への感謝のしるしとする。この風習は米国にはじまり、一九〇八年五月第二日曜日に最初の母の日が行なわれ、一九一四年米国議会の決議により、定められた。日本では大正以来、婦人矯風会が主唱して母の日の行事を行ったが、のち三月六日の地久節（皇后誕生日の旧称）を母の日と改めた。大二次大戦後、ことに四十九年ごろから急速に一般化し、婦人団体を中心に各種行事が行なわれている。教会でもこの日は日曜学校などで特別なプログラムを組むことがある。

神権の回復

バプテスマのヨハネの訪れ

年代順に行くと、ペテロ、ヤコブ、ヨハネのもとからつかわされた御使バプテスマのヨハネが、ジョセフ・スミスとオリヴァ・カウドリを訪れ、アロン神権をお授けになった。次にジョセフ・スミスが自ら記した、天からの御使の訪れと聖任とについてみてみよう。

「カウドリ氏が私の許に着いた二日後（四月の七日）に、私はモルモン経の翻訳にとりかかり、カウドリ氏は私の為に書き役を始めたのであった。私たちは、なお翻訳の仕事を続けていたが、その翌日、すなわち一八二九年五月のある日、金版の翻訳中に言い及ぼされたのを知った罪を赦すためのバプテスマに關し、主に祈り且つ尋ねるために私たちは森の中に入ってしまった。こうして私たちが主に祈り且つ主を呼び求めているうちに、一人の天からの使者が光の雲に包まれて天

降り、私たちの頭上に両手を置き、次のように言われ私たちに神権を授けたもようた。「汝ら、われと同じ業に働く僕らよ。救世主の御名によりて、われ汝にアロンの神権を授く。こは天使の導きと恵み、悔改めの福音、罪を赦すために水に沈むるバプテスマなどの鍵を握る神権にして、まことにレビの子孫が主の御前に再び義しきに適いて捧物を捧ぐる時まで、この世より決して再び取り去らるることなし」と。そしてこの使者は、このアロン神権は按手によって聖靈の賜を与える権能を有ってはいないが、かような神権は後から私たちに授けられると云い、今は行つてバプテスマを受けよと命じ、そして私が先にオリヴァ・カウドリにバプテスマを施し、その後で彼が私にバプテスマを施すべし、と指図をしたもようた。よつて、私たちは行つてバプテスマを受けた。私は第一にオリヴァにバプテスマを施し、後で彼は私にバプテスマも

施した。それから私は両手を彼の頭上に按いて彼にアロン神権を授け、次に彼が両手を私の頭上に按いて私に同じくアロン神権を授けた。それは、かように天の使者に命ぜられたからである。この時私たちが訪れて、この神権を私たちに授けたもようた使者はヨハネと名乗り、かつ新約聖書の中でバプテスマのヨハネと呼ばれるヨハネと同一人であると言ひ、自らはメルケゼデク神権の鍵を握るペテロ、ヤコブおよびヨハネの指示によつて働く者である。このメルケゼデク神権も時至らば私たちに授けられ、私は当教会の第一長老と呼ばれ、彼オリヴァ・カウドリは教会の第二長老と呼ばれると言ひたもようた。私たちがこの使者の手によつて神権を授けられたバプテスマを受けたのは、一八二九年五月一日であつた。」

（ジョセフ・スミスの著二・六七―七二）
バプテスマのヨハネのこの訪れによ

り、我々は次にあげる四つの偉大なことを学ぶのである。

一、誰れでも福音の儀式を執行する前に権能を持っている人により、必要な神権が与えられなければならない。

二、アロン神権の持つ鍵は

イ、天使の導きと恵みを受ける

ロ、悔い改めの福音を教える

ハ、水に沈める罪の赦しのバプテスマを施す

三、この神権はレビの子孫が再び、主の義の捧げ物をささげるときまで、決してこの世から取り上げられることはない。

四、アロン神権は、神から与えられた神聖な権能であるが、その職務は限られている。アロン神権は、「按手礼による聖靈の賜を受ける力」がない。バプテスマのヨハネは、ジョセフ・スミスとオリヴァ・カウドリの二人にこの神権を授けたが、後になつて授けられた

メルケゼデク神権の鍵を持つペテロ、ヤコブ、ヨハネの指示の下に働いていたのである。

メルケゼデク神権の回復

この故に、世の始めから神が聖き予言者の口をおして予言されたごとく、万物の更新、回復、が行われる（使徒行伝三・二一を参照）ためにはこの地に住む人々に再びこの神権を回復することが必要であった。

アロン神権の回復と言う輝やかしい出来事があった間もなく、主イエス・キリストの使徒ペテロ、ヤコブおよびヨハネはジョセフ・スミスとオリヴァ・カウドリに、メルケゼデク神権を授け、バプテスマのヨハネが約束したこの神権時代の地上に、神の王国、教会を組織するに必要な、使徒の権利を与えた。したがって、末日聖徒イエス・キリスト教会は六人の会員で一八三〇年四月の六日、ニューヨーク州セネカ郡フエイヤットで組織された。

アロン神権と

メルケゼデク神権

アロンの神権、あるいはレビあるいは小神権とも言われる神権と、メルケゼデク神権とそれぞれの職務と機能（働き）を理解することは、イエス・キリストの福音とこの世に回復された教会を、正しく理解するのには非とも必要である。

ところで現在、キリスト教の諸教会はどの神権の下に行われていると主張しているのか——アロン神権、それともメルケゼデク神権であろうか？ とお尋ねになるかも知れないが、この質問に対して諸教会の人々から満足な答えを期待することは出来ないであろう。我々がこの事に関して正しく説明出来る立場にある唯一つの理由は、バプテスマのヨハネが再びアロン神権又はレビの神権をこの世にたずさえ来て、ジョセフ・スミスとオリヴァ・カウドリの頭上に手をおいて授けたからであり、使徒ペテロ、ヤコブ、ヨハネが同じ方法でメルケゼデク神権をもたらしたからである。かくして全ての疑いと誤解は、取り除かれ、こうして我々は、この重大な課題と聖典の言はんとすることが解るようになった。神の子供達を救う、イエス・キリストの福音の儀式を主の御名により行使する権利と鍵を持つ、神の権能の目的とその意味を理解すること、如何にしてそれが得られたかを知るよりも、大切な課題が他にあるだろうか？

かような神権の権能なくして、地上にイエス・キリストの戒めたもう教会があると、誰れが考えられようか？

「もし全うされることがレビ系の祭司制によって可能であったら——民は祭司制の下に律法を与えられののであるが——なんの必要があった、なお、「アロンに等しい」と呼ばれない、別な「メ

ルキゼデクに等しい」祭司が立てられるのであるか。祭司制に変更があれば、律法にも必ず変更があるはずである。というのは、わたしたちの主がユダ族の中から出られたことは、明らかであるが、モーセはこの部族について、祭司に関することでは、ひとことも言っていない。それらについては、聖書に「あなたこそは、永遠に、メルキゼデクに等しい祭司である」とあかしされている。

紙七・一一〜一二、一四、一七、二四）この説明から明らかのように、人々をキリストに導くために律法や教えは、レビあるいはアロン神権により、とり行われていた。しかしながら、パウロが説明したごとく、この神権だけでもって、完成さしを得ることができない。そこで主は、メルケゼデクの神権に等しい祭司を立てることが必要であった。神権がこうして変更されたので、律法の変更もまた必要であった。それゆえ、イエス・キリストの全き福音がイエスにより紹介され、モーセの律法に取って代った。

教会略史

- | | |
|------|--------------------|
| 1820 | ジョセフ・フスマス神と会う |
| 1823 | モロイ天使、彼の前に現わる |
| 1827 | モルモン経の金版を受取る |
| 1829 | 小神権、大神権回復される |
| 1830 | モルモン経出版される |
| 1830 | キリストの教会回復される |
| 1830 | 最初の宣教師派遣される |
| 1832 | 南北戦争 (1861年) 予言される |
| 1833 | 智恵の言葉 啓示される |
| 1835 | 12使徒及び70人が選ばれる |
| 1835 | 教義と聖約、出版される |
| 1836 | カートランド神殿献堂される |
| 1842 | アブラハムの書出版される |
| 1842 | 扶助協会組織される |
| 1846 | ノーヴーから出る |
| 1847 | ソルトレークに着く |
| 1848 | かもめの飛来 |
| 1849 | 日曜学校開かれる |
| 1859 | YWMI A組織される |
| 1870 | ダバナクル・クワイア組織される |
| 1875 | YMMI A組織される |
| 1875 | ブリガム・ヤング大学の創立 |
| 1878 | 初等協会組織される |
| 1893 | ソルト・レーク神殿献堂 |
| 1894 | 系図協会組織される |
| 1901 | 日本伝道部開設 |

時に、なにかお話しがありますか

私たちがいつも、自分の心と霊とを備
値のある真理で養ってさえいれば、私た
ちの前へ卒直に真理を求める態度で導か
れてくる人々に、助けを与え善い知恵を
与えることができるはずである。



「見よ、われは民に証しし民
を警しめんため汝らを遣わせ
り。さればその警しめを受けし
ことあるすべての人はその隣人
を警しむる責任あり。故に人々
言い逃れあることなし。罪は人
々自らの頭の上にある」(「教義
と聖約」八十八〇八十一―八十
二)。

パイロットの室に通ずる扉の
上にある燈りがパットついて
「禁煙——座席のベルトをお締

め下さい」と読めました。巨大
な機のエンジンが「ごうごう」
と鳴りひびいて、私たちはシカ
ゴ空港の管制塔の燈火をあとに
し、格納庫のわきを迂ってゆき
ました。滑走路の端まで来て気
がついてみると、私の横に乗っ
ている男は座席のベルトを体に
結びつけようとしてもがいてい
ました。私はその膝の上からい
くつかの荷物を下ろして、彼が
気に入るようにベルトの留め金

をかけてやりました。機が滑走
路を過ぎ、エンジンの音も快調
になって、もう一度会話ができ
るようになるとその男は私の方
を向いて言いました。
「このごろの生活のあわただ
しきと言ったら不思議なくらい
ですな。私としても、たった二
時間前は家のベットの裏でいま
した。ところが東部からの遠距
離電話で呼び起され、空港へや
つとのこと迂りこみましたが、

ちょうど席が一つ解約されてい
たので、ただ今ワシントンへ向
って飛行中というわけなん
です。ところで、向うへ行つての
私の任務と言ったらまだほとん
どわかっていないんです。」
私は全くそうですなと合意槌
を打って、さてしばしまどろも
うと思つて席へよりかかりまし
た。

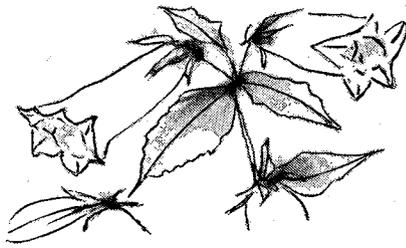
すると、突然「わが友人」は
座席から乗り出し「時に、何か
お話しがありますか」と切り出

したので私はびっくりしました。私は最初この男はちょっとどうかしてるんだと思いました。が、つづいてその男はどうして突然そんなことを言ったか、そのわけを説明して聞かせました。「というのは、私がベットのの上からはね起きてこの飛行機にとび乗るに至ったのは、おそらくあなたにお目にかかるためであつたんだという考えが頭に浮んできたからなんです。私は全くまじめに何か私にお話して下さることがありますかと聞いているんです」と。

それでも私は驚ろいてしまいました。筋の通った挨拶をしかねていましたが、やっと自己紹介をして、この初対面の人に何か話すことがあるかとすばやく頭の中で考えてみました。これまでに宣教師として働らいた経験があり、時にはがっかりさせるトラクティングを長い間したことのある者には、これはねがってもない幸いのようなものでした。私はあまりに熱心な「宣教師的の応答」をしてこの人を閉口させないよかなりの自制を加えなくてはなりません。その時のことをふり返ってみると、私は「さよう、私は実際あなたにお

話しすることがありますが、それは御期待にそう話してないかもわかりません。私は普通モルモン教会と言われている末日聖徒イエス・キリスト教会の会員であります。私は今日世界には最も大切なメッセージがあると思っております」とあまり多くを語らなかつたように覚えていきます。

ところが、私の「新しく見つけた友人」は非常に深い興味を覚えて、シカゴからワシントンD・C・へ行くその夜の旅は短かすぎると思うほど早く過ぎてしまいました。私はその夜、そ

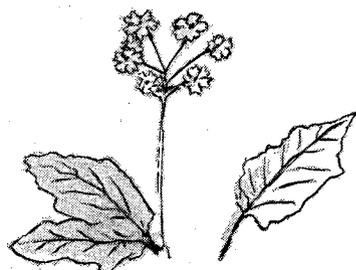


れまでに教会とその教えについて全然何も知らなかつた人に、私たちの教会とその教えについ

て説き明しをするという一生の中でも稀にある機会にめぐまれました。

私はこの劇的な経験によって大きな教訓を受けました。その上私はわが教会の会員の一人一人はみなイエス・キリストの「回復された福音」の真理を世に広めるといふ個人的義務があるといふことを、これまでよりも一層強く悟りました。私はこのレッスンを読んでいる方たちが、わが教会とその教義を、初対面の人々には言うまでもなく、友人や愛する人々にさえ上手に説明するほどの力を備えていないと、考えているのではないかと気がしています。このような仕事は、人の心に感銘を与える教え方をすることがよいという反発もたしかにあるにちがいありません。

「汝ら言葉を聞くだけでなくその言葉を行う者となれ」という教えは、イエス・キリストを信ずる者に下さつた教えであります。主が与えたもうた真の生活の設計の中には、隠遁生活などという考えは少しもありません。イエス・キリストがゲッセマネの園で父なる神にお祈りになったとき、この世にのこらなければならぬイエスの信者たちが「この世のもの」にならないようにお守りのあることをお願いになりました。このお祈りの中に、キリストを信ずる者たちは人々を救うという大きな使命を果すためにこの世に居れ、という指図があると見るのは完全に道理に合っていると思えます。



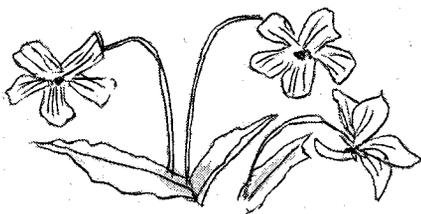
本当にキリストを見いだしその驚嘆すべき計画によって導かれている人々は、この世の不義や悪影響にかかわることなく、人生に必要な事に参加すること



ができるということを知らせるために、結局末日聖徒イエス・キリスト教会の会員が世の人々のために明白な記録をつくることとなります。若い人々の純い生活、すなわち英知と生き生きとした個性と規律のある大望のある生活、天にある神や地上にある神権と自分の霊とが密接な関係のあることを強く感じている生活ほどすばらしい模範はありません。

イエス・キリストの生活の中にある永続的な肝に銘じるような力は、イエスが在世中であら

ゆる人々と喜んで広い心で交わりたもうた事実にならず由るのであります。イエス・キリストが、人々を精神的にも肉体的にも向上させたもうたことは、導きとめぐみを施しておいでになった間の毎日の行動を見ればよくわかることであります。イエスが貧しい人々や不幸な人々と共に食事をなさったとき、イエスはこれらの人々に自己改造を行う自分自身の能力を再び目覚めさせ、希望の新しい想いを抱かせてお去りになりました。



した。イエスが罪人たちの中においてになったとき、これらの人々により善い生活を示し、彼ら自身の獄から脱する道を示し、赦しの原則をお教えに

なりました。イエスは病める人々なやめる人々から痛みと苦しみを取り去り、その代りに平安と癒しとをのこしてお去りになりました。イエスがもしも人里はなれた山中の洞くつにかくれておいでになったら、これらの事をすることはできなかったでしょう。イエスがもしも、事実なさったような生活をなさらず、また人類に対する自然な美しい奉仕となつてイエス御自身から流れ出た「永遠の真理」の知識をもつておいでにならなかつたなら、これらのことをすることはできなかったでありましょう。これらのことは、若い人々にとって永遠の生命を得るための模範となる最大の実物教授に属するものであります。

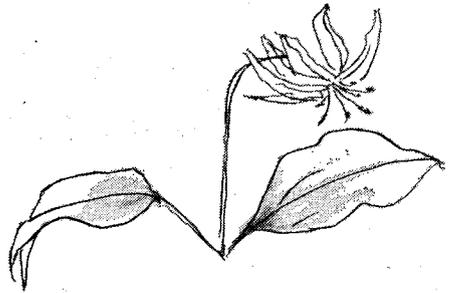
私たちの中には、霊に関する事について豊富な経験をもっているほかの人々を見て、自分たちは欠点もないのにこのような申し分のないものにめぐまれているのだと不平を言う人々があります。これは軽率な結論であつて、偏見のない観察によつて弁護されないものであります。キリストとその福音とを知ることについて言つて

ある聖句の通り、「生ける水」が一杯い入っているコップをもっている人だけが、愛する者



や初対面の人のもっている霊の渴きを医す喜びを知ることができます。「生命のパン」は、これをもっている人々だけが飢えている人々に与えることができます。自分自身に持っていないものをほかの人々に与えることはできません。ここに霊に関する本当の経験を得る鍵があります。ここに本当の宣教師の精神とほかの人々の生活にふれる力を得る鍵があります。

次のような質問を自身にしてごらん下さい。「もしも主が誰かを私の生活の中へ導いておいでになったら、私はその人の生活にどんな影響を与えるだろう



か」と。

多分あなたはこれに答えて、たとえ瞬間でも自分の生活の中へ出入りする友人ばかりでなく、そのほかの人々の数や性質についても自身によくわからせようとすることでしょう。しかし、このことには別の面があることを忘れてはなりません。教会の教えを信じている人々は、サタンもまた人々に影響を及ぼし導びく力のあることを知っておりません。もう一度、偶然にもまた正式にも私たちに近づいてくる人々の性質をしらべてみようではありませんか。人の影響力を判断するには、すなわち人の影響力がプラスかマイナス

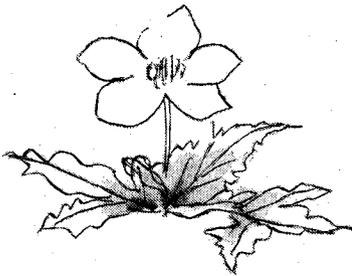
か、善い方が悪い方をきめるにはこれより良い方法がありません。

私たちが宣教師の働らきをするに適當であるか、また喜んでするかについて質問をしましたから、今度はもう一方の質問に耳を傾けてみましょう。「宣教師の働らきはこのようにすれば最も良くてできるか」。この点について、私たちはたえずくり返して正式な宗教的礼拝を行っているが、これらを以て主要な福音伝道の手段として最も有効なものであると強調しすぎている傾向がある事気がついているかも知れません。実際に於て、大ていの人はいごく普通な、とくにそれと解らない時と場所とに於て、始めて真理に出会って重要な交わりを始めるのであります。真理を知る時は、人がその心を広く開いて、疑いや先入観や偏見や疑念をさし置いたときにもう来ているのです。この時は家族が夕食の卓についているとき、校庭で学友と一緒にいるとき、ダンスから家へ帰るときまたはシカゴからワシントンD・C行きの飛行機に乗っているときに来るかも知れません。一番大切な質問は、地上に於け

る真の教会を強くする助けを与えるために、あなたに出来ることのできる最も好い機会を利用する準備をして下さいませるか、ということですよ。そのような黄金の瞬間は、支部長を迎えにやったり、お父さんやお母さんにたのんだり、どんな質問にも答えることのできる帰還宣教師を見つけたりする時間がないのです。

あなたこそ福音を伝えるべき人なのです。その瞬間は誰のものでもないあなたのものです。

(MIAエンサイローレル
テキストから)



第七課(つづき)

私たちの天父は実在するお方であります

わたしたちは彼が私たちに言
ったすべての事に絶体に依存す
ることが出来るのであります。

彼の言葉はすべて善く真実であ
ります。彼は、私の言葉は失敗
することがない、と申して居り
ます。

彼は正しい。私たちは彼が私
たちに対し公正で真実であるこ
とをはっきりと知って居りま
す。彼は決して偏らずすべての
彼の判断は正しいのです。

五、聖文中の如何なる言葉が私
たちの天父は私たちに親切であ
り、理解あり憐みあることを示
していますか？(憐憫慈悲)私
たちが私たちの天父は憐み深い
とか、慈悲深いとか言う時、私
たちは彼が単に私たちに對して

義であるばかりでなく親切であ
り思いやりあることを示して居
ります。彼は必要以上に親切で
あり恐らく私たちの価する以上
に親切でありましょう。モルモ
ン經の中に私たちの天父が如何
に慈悲深かったかを示す話があ
ります。アルマは教会の指導者
であり大祭司でありました。彼
はアルマと呼ぶ若い教会を信じ
ない息子を持って居りました。
若いアルマは多くの悪いことを
しました。彼は雄弁の才能を持

って居りましたが、この天父か
ら与えられた才能を教会の悪口
を云うことに使って居りまし
た。多くの人が彼を信じて教会
を去りました。私たちの天父は

アルマを憐み天使を遣わして、
彼が如何に悪かったかを告げさ
せました。アルマは悔改まし
ました。私たちの天父はアルマが天
父の教会を破壊しようとしたか
らとて追出そうとはされません
でした。彼はアルマをして、宣
教師となって人々を教会に導く
ことよって出来るだけその悪
を正しました。私たちの天父は

誰でも悪を止め正を為す人に
は慈悲深く親切であります。最
初の聖句の後の部分、汝は憐
み深い方であるから……から
もう一度読みなさい。若し私た
ちの天父の憐みがなかったら、
その子供たちの内誰一人として
永遠の生命を受ける者はない
ません。何となれば、私たちは
皆、悪をなして居るからであ
ります。

六、もう一度聖句を見なさい。
どんな言葉が私たちの天父が変
らないということ、彼は今後と
も常に今あると同様にあるであ
ろうということを示して居りま
すか？(とこしえよりとこしえ

に)
七、どんな言葉が天父を述べる
ためにどちらの聖句にも用い
られて居りますか？(権能、愛
憐)
「私たちの天父の性格を知る
価値」
若しも私たちの天父が全能者
でなかったら、私たちは彼を信
じ彼に従うことが出来なかつた
でありましょう。若しも彼が憐
み深くなかったら私たちが彼に
従っても何らよいことはなく、
永遠の生命を相続することはな
いのであります。

次の質問を考えてごらんなさ
い。これらに答えるに当って、
今学んだ聖句を参照しなさい。
全世界を通じて数千万の人々が
皆同時に天父に種々のことをお
祈りするのに彼はどのようにして私た
ちすべての祈りに答えられるで
あるうか？ 神は如何にして世
界中のすべての人を知りすべて
の人に關心を持つことが出来る
であろうか？

このような質問は屢々神を知
らない人からなされます。彼ら
は神の大いなる能力を悟ってい
ないのであります。彼らは神が
この地上に於ける彼の子供たち
に對する大きな親切と愛憐を知

らないのであります。神は、より多くの能力と愛憐を持つているけれど、私たちと同様に限りあるものと思つてゐるのであります。

共に再び二つの聖句を読みなさい。読んで行くにつれて、私たちの天父はどのようなお方であるか頭に画きなさい。そして家族の者たちが次の自覚から感動を受けるように手伝いなさい。この栄光に輝くお方は私の父であります。真実の私である

処の私の霊の真実の父であります。私は実際に彼の子供であつて彼は私に対し親切であり情け深いです。この事は私をどのように感じさせるでしょうか？沈黙の一時が過ぎてから家族の者として、彼らが天父に就てどのように感じているかを述べさせなさい。貴方は彼らの言う言葉によって彼らが如何に貴方のレッスンに感動したかを知ることが出来るでしょう。若し貴方自身が深く印象づけられていたら家族も印象づけられるでしょう。各人が話し終つてから、貴方は天父に就てまた貴方の彼に対する關係に就てまた貴方の考えを述べなさい。約束は若し私たちが天父のようになることを学

ぶなら私たちは再び彼と共に住まうであらうということでありませう。これらの真理に就てのあなたの証をあなたの子供たちに對し述べなさい。また家族が成人ばかりであつたらお互に述べ合いなさい。

「私たちは慈悲深い人となるように学びましょう」

私たちは再び天父と共に住めるようになる前に彼のようにならねばなりません。けれども私たちは悪癖を變えるに當つて一時一つの事に集中して努力するならば、より進歩するのであります。家族として私たちはいつもお互に親切でしょうか？私たちは慈悲を示しているでしょうか？討論しなさい。

私たちの天父は慈悲深いのです。彼のようにするには、私たちは慈悲深くなることを学ばねばなりません。共にルカ伝六章三十六節を読みなさい。それはイエスが彼の弟子たちに言ったことでもあります。あなたがたの父なる神が慈悲深いように、あなたがたも慈悲深い者となれ。

皆で一語に繰返しなさい。それを今週中掲示板の上に記憶のために掲げ家族の者が憶えるように助けなさい。次の質問を討論しなさい。私たちはどのようにして慈悲深くなるでしょうか？誰に私たちは慈悲を示したらよいでしょうか？私たちの天父は慈悲と親切をその子供たち即ち彼の家族に示して居ります。私たちが慈悲深くなることを学ぶ最上の場所は私たち自身の家庭内でありませう。若しも私たちが慈悲深ければ、私たちはお互に愛し合ひます。私たちが私たちの道から出て教へ犠牲し、お互に親切に合ひます。

「話」

・ピリーは親切にすることを学びました。

ピリーは親切な子になりたいと思ひ、またいつもそうでありました。彼はお母さんにもお父さんにも赤ちゃんにも親切でありました。彼はある時には小さな妹のナンシーに対しては親切でありましたが別な時には無慈悲にも彼女をいじめました。彼は彼女が泣き出す迄いじめることもあるのでお母さんに遂に「ピリー、ナンシーをいじめてはいけません」と言われると彼は「僕はただだからかっているだけだよ」と言つて悪いのか？僕はトムをからかつてもトムはただ笑つて居るだけだよ」と答へるのでした。

お母さんははじめになつて「トムはお前の兄さんでお前より年上でお前がじようだんを言うのを喜んで居るんだから何も悪いことはないのよ、けれどもナンシーはそれを本気に受取るのだから不親切になるのよ」と言ひました。

ピリーはなつとく出来ませぬ

でした。じようだんは彼によつては食へることと同様に、自然であり面白いことでありました。彼はただ彼女と楽しもうとして居るのに泣き出すなんて馬鹿らしいことだ。どうして彼女はそんなに子供っぽいんだらうかと思ひました。

ある日お父さんがピリーに「お前は自分を天のお父様の子と思つて居るか？」とたずねました。ピリーはうなずきました。そこでお父さんは言ひました。「ではお前は、お前がナンシーを泣かせて居るように、天のお父様の一人の子供が他の子供をいじめて居るのをお許しになると思ふか？」とたずねました。ピリーは考えましたが「イエ」と言わざるを得ませんでした。父親は続けて言ひました。「ピリーお前は天のお父様の子供です。そしてナンシーもそうです。私たちの天のお父様は私たちに對しやさしく親切であります。彼は私たちもお互に情けがなければいけないと言われしました。ナンシーはお前の情けに答へるべきです。けれども若しナンシーがそれに答へないとしてもお前が天のお父様のみこころにかなおうとするならお前は

ナンシーに親切にするでしよう」

「ピリーは努めました。ある時ナンシーが人形を落して拾わなかったのでピリーはその上に足をのせました。そこで彼は思い出してその人形を取上げ、はけをかけてナンシーに渡ししました。彼は努めてはいるのですがよく忘れて思いつく頃にはもう遅過ぎてしまうのです。お父さんは再びピリーに話しました。

「私たちの天のお父様はお前とナンシーに起ることに関心を持って居ります。お前はお母さんとお父さんにとって大切であるように、天のお父様にとっても大切なのです。彼はお前に永遠の生命をあげようと計画して居るのです。そしてそれが与えられた時はお前は再び彼と共に住むことが出来るのです。けれどもお前は自分の務めをせねばなりません。貴方は天のお父様のよう成長せねばなりません。天のお父様のようになるのに、どこから始めたらよいのか考えてごらん下さい。」

「お父さんは僕にナンシーに親切にしなさいと言われるのですか？ 僕は何も彼女に不親切にしているわけではないのです。

ただじょうだんも出来ないようにかたくなってしまいたくないのです」とピリーは答えました。

「お前は天のお父様のようになんしに情けを示すことによつて親切になれるんだよ。その方が、からかうよりもっと面白いでしょう。お前の小さな妹をいじめることは親切でも情けでもない。お前は弱い者いじめって何か知って居るか？ よく考えてから返事しなさい。」

ピリーはその事に就て考えました。彼は、弱い者いじめを見たことがありません。そして彼はそのような者は少しも好きではありませんでした。彼は彼らが自分たちより年少の者をいじめているのを認めました。彼はナンシーにとって弱い者いじめであつたらうか？ 彼はそのような少年でありたくないことをはっきり知りました。

ピリーは心に決心してお父さんのもとへ戻つて来ました。「お父さんは僕は決して弱い者いじめになりたくありません。今度こそ、ナンシーをからかわないようにします。僕はナンシーが好きなんだからよい兄さんになります。そして今度は天の

お父様に助けて下さるようお願いいたします。」

お父さんは大愛嬉しそうでした。そしてピリーに言いました。

「お父さんは、今度はお前は出来るような気がするね、ピリーお前は天のお父様から親切で情け深くなれる力を相続しているんだよ。このようにお前が成長して行けばお前は天のお父様に近くなるであろう。そしてもっと神に似て来るんだよ。お父さんが今作ったこの表を見てごらん下さい。この見出しを読んでごらん下さい。」

「私は親切になります」
ピリーは読みました。
お父さんは表を説明しました。

「この左側に下方へ一週間の曜日が挙げてあります。そしてこの二つの欄を見てごらん下さい。一つには、思い出した」と見出しがあり他方には、忘れた」と見出しがついて居ります。お前がナンシーをからかうとして思い出した欄に記号し、若し忘れていじめてしまったら忘れた欄に記号するのです。そうすればお前が如何に速く進歩して行くかわかるでしょう。

「お前は自分のためにこのような表を作りなさい。お父さんはこれを使うから、お父さんも天のお父さんの子供だから親切にする能力を持っています。けれどももある時には不親切な言い方をします。お前とお父さんはお互いに助け合つて実行しよう。」

「私たちは親切に情け深くなるように実行しましょう」
如何なる時代を通じて、お互いに親切な態度を改善出来ないような家族は殆ど居りません。子供を持つていない若い家族でも又子供が成長して結婚してしまつた老夫婦でも改善進歩出来ず。

子供たちはその両親の行動に見たことを反映するのです。若しも貴方たち両親がお互にまた子供に対して不親切であれば子供たちもお互に不親切になります。両親が親切に思いやりあるようにすることは子供に気まますにさせることではありません。親切な両親は厳格で子供たちを模範的に育てます。けれども短気で怒りっぽくわからずやではありません。彼らは子供とよく通じ合えるのです。何となれば彼らは親切で理解があり思いやりがあるからであります。

貴方が親として家庭に在つて一人々々の子供を助けるのは務めでありませぬ。貴方は子供及び貴方自身の進歩改善のためにピリーのお父さんのような態度をとるべきであります。貴方はまた天のお父さんのように努めるべきであります。貴方は不親切な子供に決して「それがお前の親切さか」と皮肉つてはいけません。子供は察して「そうよお父さんと同じだよ」と言うかも知れません。

ピリーのお父さんが作ったような表はこのレッスンに含まれて居ります。この表を用いることはすべての年齢層の者をして家族の者に対する自分の不親切な態度を分析し、この弱点を直視するように助けます。成人した者は表を用いるなんて子供らしいと思ふかも知れません。けれども彼らが若し一週間の間に不親切な感じを持った都度、記録して行つたら自分自身をよく知りある者は天の父のようになるには如何に遙かな行程であるかを知るであります。表を用いることは、貴方の家族の人たちに非常によく、もっと親切になりたいたいと言う望みを起させます。

若しも貴方がこの表を用いようと決めたらこのレッスンの終りに表を作るべきであります。

大きく分けて自分で作れる者はすべて自分で作るべきです。

貴方が自分の家族を観察している内に、ある者はすべての事に於てすべての家族の者に対してもっと親切にする必要があることに気がつくでしょう。また他の者はビリーのようにある特定の人に特定の方法で親切にする必要がある場合もあるでしょう。

「閉会の歌と祈り」
讚美歌三十五番、親しく語りあわん、を共に歌います。

表
私は親切にします
氏名

	忘れた	思出した
日曜		
月曜		
火曜		
水曜		
木曜		
金曜		
土曜		

貴方のレッスンの翌日から始めなさい。

し、私たちの福祉に就て心配して居ります。

「目標」
家族の者が天父のような非利己的な愛を示すことによって、

天父の愛を理解することに成長するように助ける。

前二課のレッスンの目標は、貴方と貴方の家族たちが天父を知るのを助けることでした。貴方は神が実在するお方で素晴らしい屬性を持つて居られその一つは慈悲であることを学びました。本課では貴方がなお一層深く神を知るように助けるでしょう。神は愛の父であることを教えることを目標として居ります。

「祈り」

勉強の前に祈ることは正しいふんいきをつくる助けとなるでしょう。お祈りする前に、今日のレッスンの内容を告げる方が今日のレッスンによく適したお祈りが出来るようになるでしょう。

「新しいレッスンの背景を与える為の復習」

私たちの天父はどのように私たちと異っているでしょうか？（神は不死不滅で、死に服しません。栄光化されたお方で私た

ちよりも偉大な力と善意と慈悲を以て復活されたお方であります。彼は全く公明正大であります）

私たちは彼のようになる為にどのような資質を培って来たでしょうか？（慈悲と親切）

貴方は家族に先週学んだルカ伝の聖句を繰返すように頼みなさい。あなたがたの父なる神が慈悲深いように、あなたがたも慈悲深い者となれ。

貴方がたの内一人が親として先週アツサイメントを履行したことが如何に貴方を変えたかを告げ、家族のうち誰かにこの点に就て如何に感じているかを告げさせなさい。親切になると言うことは一週間で学べるものではありません。ですから誰もそれが困難だとか失敗であったとか、しりごみすべきではありません。貴方は、これは実行のよりよい方法でしょうか？

又、それは成功した時に、貴方を幸福にするでしょうか？とたずねなさい。

「レッスンを教える為の背景」

貴方の天父が貴方を愛していることを知ることは大切なことであります。それは貴方を高く

立たせ貴方の頭を高く上げさせます。貴方は一人の人として貴方の内に確信を得ます。貴方はその人生途上にもたらされる諸問題を異った光の内に眺めることが出来ます。若しも貴方がその心に神の愛をはっきりと知るなら貴方は神の誠命を別の眠で見るとして、その誠命は愛の父の厳格な勝手な規則ではなく勧告となります。祈りは以前よりもっと意義あるものとなりま

す。彼が貴方を愛していることを知ることは、この世で深く必要としている安心感を充たすものであります。けれども神が如何に私たちを愛しているかを感じる為には、私たちが他人に愛を示す必要があります。貴方は親として子供に対する愛を経験して居りますので、よりよく神の愛を理解出来るでしょう。貴方が病氣の子供に夜通し付き添う時に貴方は他の時に得られない或愛を学ぶでしょう。私たちが他人に対する愛を増す時に私たちが天父が私たちを愛している事実をより深く理解するのであります。ヨハネは既に数世紀前にこのことを今日私たちが学ぶ聖文で指摘して居ります。幼い子供たちにもこのこ

とは教えることが出来ます。何となれば貴方は彼らの心の内に小犬や、人形や赤ちゃんなどに對する愛が芽生えているのを見るからであります。

このレッスンの真理はすべての年令の人にとって必要なのであります。私たちは生活のすべてに於て、深く天父の私たちに對する愛を自覚して成長する必要があり、そうする為には私たちは非利己的に他人を愛して成長し続ける必要があります。私たちの内で誰が無私の愛を示して自己完成をする必要のない者が居るでしょうか？ 私たちのうち誰が自分の敵を愛し、自分と異った人を愛し又は自分を悩ます者を愛することを学んだでしょうか？

「レッスン」

子供たちの居る家族の為に、母親は自らの言葉で下記の話をするか、或は又天父の子供たちに対する大いなる愛をはっきりと説明するであろう。そして母親にとって、もっと身近かな事件を話すことによってレッスンを始めるか成人でもこの話を楽しめるでしょう。その経験は実際に起たのであります。

第八課

私たちの天父は私たちを愛



リーダー

親愛なる兄弟、姉妹の皆さま、再び「聖徒の道」に「MIAリーダー」を掲載出来ずことを、心から感謝致しております。伝道部MIA会長も次第に充実して参りましたが、まだまだ各地方部MIAの組織を完全に指導するには多くの努力と各地方部の御助力が必要であります。これからも一層の御協力を強く御願い致します。

伝道部MIA会長

YM MIA 管理会長 佐藤 譲治

YM MIA 副会長 島田 邦男

YW MIA 会長 佐藤 栄子

YWMIA 書記 雨宮 郁子

MIAの精神と在り方

ブリガムヤング大管長が青年男女の霊的、肉体的発達のために「相互発達協会」を創設した時、次のような宣言をされている。

諸君らの相互発達のために、この協会を組織するが、その本来とする目的は青年たちの文学的趣味を発達させ、彼らの社交的活動が一層良好な管理と支配の下に置かれ、また効果的に福音の諸教義を教える手段を考えることである。

なんと素晴らしい、偉大な目的を持つ組織であることか。皆さんが学業や勤務の後、集わんとするこのMIAは予言者を通して「この世における」神様の御業の

一環として設立されたのである。

各支部のMIAの状況を調べると、ある支部は活発であり、出席率も集会を重ねる毎に上向いている。他方、幾つかの支部のMIAは沈滞気味で、出席者の数も横這いであり、古い会員たちも積極的に集まらない。この相違はどこから生まれてくるのであろうか。指導者の人数や経験、知識等の質的な面、地域的要因、その他数多く考えられ、解決方法も幾つかあるが、ここではもっと別の、しかももっと根本的な原因に触れてみたい。

MIAの精神、目的はヤング大管長のメッセージの中に明らかにされているように「相互発達部」秩序に重きを置いている。本伝道部MIAではソルトレーク市のMIA総事務局 (General Board) の指導のもとに日本の実情に合わせてプログラムを組んでいる。処が、プログラム (MIAマニュアル) の中には現在の進歩の段階、または支部、地方部の規模では実践不可能な内容のものが、その程度も支部の間に可成りの違いが見られる。どの辺までを採り入れるかどうかは各支部からの諸々の記録、地方部からの報告に基いてMIA新年度の前に決定される。伝道部長会、MIA会長会は既に決められてある一定の規則に反したプログラム活動を若し、ある支部が行った場合、それがたとえ素晴らしい計画のもとに行われたとしても、MIAの記録としては認められず、長い間には不幸にも

その支部は「秩序」の点で問題があるとして過小評価されてしまうのである。各支部、各地方部が不完全な中にも既に決められている組織と管理方法に従いMIAを進めていく時に、より充実したMIAプログラムが計画され、青年男女は、より進歩を求めてMIAに集るのである。

また、MIAの活動は全て、たとえそれがどんなに小さなプログラムであったとしても必ず幾つかの目的・ビジョンとも云えるべきを有しており、そこには人間相互の愛と協力が介在している。皆さんも長い間のMIAの諸活動を通してお気付きの通り、必ずチーム(二人以上)を組んだ活動となっている。バスケットボール、バレーボール等のスポーツやフットボール、ピクニック等のレクリエーション、音楽、スピーチ等の多くの文化活動も全て個人で進歩するのではなくお互いが助け合い、協力して設定された目的に達する。その過程において実践するあらゆる経験、知識、技術をお互いの努力、能力、進歩の度合に応じて自分のものとするのである。したがってMIAマニュアルの中には昨年と同じもの、あるいは数年前のと同じなもの、あるいは数年の前のと何ら変わらないプログラムがあるかも知れないが、その内容の「質」は必ず違っているはずであり、若し陳腐で、何らの進歩のない無計画な内容のものであるなら、新しいMIAの発展—一段高い状態は—は更に将来へと繰り越されてしまうであろう。

最近、各支部の兄弟、姉妹たちからの質問の中に次のようなのがあった。要旨はMIAのプログラムは以前と同じであり、また自分たちの支部にはあまり適さないのでは他のプログラムを組んでやりたい。と云うのである。確かに現在、伝道部MIAで計画されたプログラムより興味の惹き易い活動は他に沢山あるし、会員の出席率を上げる効果的な計画は熱心な役員であればある程考えたくなる傾向があるのは当然である。特に、日本人の場合ほとんどが習性ともなっているのであるが、自己を中心とした活動―例えば

絵画、彫刻、読書、生け花、個人競技等―がMIAの中に導入される傾向がある。これらの何れも社交面、教養面、また健康の上からも好ましい活動ではあるが、MIAの中で採用されることは「相互発達」の精神から避けるべきである。絵画を例にとっても、その歴史、技巧、観賞法の学習はあくまで集団の中の個人を対象としたものであるからである。その逆の例として演劇を考えてみよう。多くの観客の前で上演される迄の数多くのリハーサル―台詞の読み合わせから最後の仕上げまでの呼吸の合った協力―を通じて兄弟、姉妹の友情と理解を深め、協力扶助の精神を培い、諸々の技術をお互いに研鑽し、習得するのである。これこそMIAのもっとも模範的な活動の一つである。皆さん方、一人一人がMIAの精神をしっかりと把握して活発な模範会員

となるように心からお祈りいたします。

(YM 佐藤記)

素晴らしいガールズ・プログラム

MIA女子会員の皆様、貴女の支部では、今此の計画に向って着々と準備をすすめていらっしゃると思います。

此の「ガールズ・プログラム」は、12才から26才迄のMIA女子会員のためにもうけられたものでありますが、特に若い12才から17才の少女たちがその対象となります。18才以上のグリーンナーたちは「グリーンデン・グリーナー賞」と言う、プログラムが、すでに今年から始まっていますので、是非そのプログラムに参加して下さい。アロン神権者の活動計画が素晴らしい成果を納め、個人の証詞をよりいっそう強めているようにモルモンの少女たちにもここに素晴らしいプログラムが用意され、いよいよ本年九月MIA新年度よりスタートします。モルモンの少女として世界共通に要望される資格は、日頃正しい生活を持ち教会の指導者の進言を無視せず、自分の生きる目的を理解し隣人を愛することの出来る少女なら決してむずかしいことではありません。

誰もがやれる、たやすいことが私たちにはなかなか出来ないものです。「ガールズ・プログラム」はそんな私たちによいガイドとなり、信仰を実際に行ってみる決心をさせてくれることでしよう。

もし貴女の名前が「表賞式の夕べ」に

呼ばれたら「ああ私はやったぞ」と心の中に歓喜が溢れ、一年間自分を勇気づけ、助けて下さった主や、協力して下さいました家族の人々や、導いて下さったクラス教師の方々に感謝することでしょう。それにも増して信仰を行為で現わしたことの証詞は貴女を大きく大きくつつむことでしょう。さあ、アロン神権者たちに負けない様に、この素晴らしい「ガールズ・プログラム」に参加しましょう。

(YW 佐藤記)

MIA書記の皆様へ

書記の仕事は沢山あって大変な事と思えますが正確に、且つ迅速に行なわれます様お願い致します。

特にマスターMメン・ゴールドングリーナー受賞計画は三年間の霊的及び活動面での記録が必要となりますので気を付けて下さい。受賞を希望しても記録が洩れていたため受賞が出来ないという事のない様にして下さい。

また、毎月レポートの提出日は翌月七日迄に伝道部MIA事務局宛に送って下さい。七日以降に提出されたものは伝道部MIA統計の中に含まれませんのでどうぞ各支部の会長の方は記入方法が間違っていないかどうか確かめ、その月の最終MIAの次の週の日曜日には会長さんの署名を入れて伝道部MIA事務局に送る事が出来る様にして下さい。又送る場所ですが麻布の伝道本部に送っている支部

が二・三ありますが月間レポート他すべてMIAに対するものは伝道部MIA事務局(東京都練馬区春日町一ノ二六一〇)宛お送り下さい。

なお、レポート用紙は新しいものを使う様にして下さい。新しい用紙のない支部は地方部長会の方にお願ひして取りよせて下さい。

西中央地方部地区大会に出席して、二月十二・三日に行なわれました西中央地方部地区大会に出席する機会を得ま

おります。天王寺駅より約十分の所にある中小企業会館に着き、西地方部の地区大会に出席するという気持を新にし、感謝の気持で一ぱいになりました。

六時半から行なわれましたMIAには遠く金沢から、また地元大阪から多くの兄弟姉妹が出席し、各支部十分間の担当で「心」を表現し、劇ありコーラスあり又最後には歌劇等もあり本場にすばらしい集会でした。いつも東中央地方部のMIAにしか出席した事のない私です

で何となく落ちついた関西らしい雰囲気はとてもすばらしいものに感じました。翌日は神権会、扶助協会、一般大会等がありました。時間が関係で皆様と話す事が出来ませんでした事は残念に思っております。又、次の機会に皆様とお会い出来る日を楽しみに、楽しかった大会の思い出を胸にとめ帰京致しました。

(雨宮記)

伝道本部だより

バプテスマおめでとう
ございます

甲府
タクサガワ ウタコ
モチズキ ヨウコ
名古屋
イトウ トシミツ
ヤマコシ ムツヒコ
那覇
サクガワ ヒサコ
コザ ミエコ
コザ リエコ
タイラ タカオ
西ノ宮
ミヤモト エイコ
岡町
ハヤシ マサオ
ハヤシ トシエ
ホカゾノ クニコ
ホソエ ミチコ
クニシゲ カツトシ
タキザワ ヨウゾウ
アオキ ヨシノブ
ナオシマ イサム
東京北
ヤマグチ タダカヅ

ヨシダ ハルオ
タカハシ ショウコ
ナベヤ マサコ
東京西
ナカイ ツネオ
オオタケ アキオ
東京南
テラシマ サナエ
コジマ トシオ
山形
イトウ コウジ
イマイ キョウコ
神権昇進おめでとう
ございます

京都
カトウ アキオ(教)
松本
ウチカワ タカシ(教)
名古屋
クドウ ヒロユキ(長)
岡町
ナカガワ トシカヅ(長)
ヒシタニ ムネノリ(長)
トミオカ トシテル(長)
東京中央
オヤナキ リユウスケ(執)
ツチヤ カズミ(執)
東京北
ミヤザワ キョウイチ(祭)
イソベ マツヒサ(祭)
東京南
タマキ シゲル(執)
山形
マエダ セイジ(執)

伝道部日曜学校会長会が新しく組織されましたので、日曜学校に関する記録の送附先が変更になりました。

送り先
東京都港区南麻布五丁目八番十号
末日聖徒イエス・キリスト教会伝道部日曜学校
封筒に(Attention Sunday School)と朱書きして下さい。

なお、新しい会長会の氏名と住所は次のとおりです。

会長
小林義生 東京都三鷹市深大寺三八二一
渡辺欣哉方

第一副会長
平野勝也 東京都武蔵野市吉祥寺東町二丁目
二三ノ二四

第二副会長
米村武敏 東京都江戸川区小岩町三ノ一五七
九 細谷方

書記
上野英夫 東京都武蔵野市吉祥寺西町

お知らせ

図書案内

教義と聖約

高価なる真珠上質革製合本	一〇〇円
モルモン経	三〇〇円
教義と聖約 合本	三〇〇円
高価なる真珠	三〇〇円
モルモン経 (新訳)	三〇〇円
信仰簡条の研究	三三〇円
モルモンとは? (新版)	一五〇円
総合聖句の手引	一五〇円
日本系図探究要覧	一五〇円
アロン神権者用学科課程	一五〇円
メルケゼデク神権、教師と生徒用 「モルモン経の読み方の手引」	二〇〇円
ナザレのイエス	一〇〇円
正しい日本史	一〇〇円
家督権の祝福	一〇〇円
料理の作り方	五〇円
求道者教育法	一〇〇円
神の王国	二〇〇円
基督・イエス	三〇〇円

日曜学校用

モルモン経物語	一五〇円
旧約聖書物語	一五〇円
家族の昇栄	二〇〇円
福音の実践	二〇〇円
奇しきみわざ(上)(下)	二〇〇円
我等の標準聖典	二〇〇円
古代の使徒	一五〇円
シオン山の救い手たち	二〇〇円
教義と聖約の教え	二〇〇円

M I A 用

我ら指導者のことば	二〇〇円
我らは信じる	二〇〇円
我らは生きる	二〇〇円
我らは奉仕する (一九六六年度テキスト)	一五〇円
生活の目標	一五〇円
今日の十誡	二五〇円
M I A・エンサイン ローレルの手引	一五〇円
演説が上手になる法	一五〇円
素晴しき考え (一九六六年度テキスト)	二〇〇円
讚美歌及び歌集	四〇〇円
末日聖徒讚美歌(新版)	四〇〇円
レクリエーション歌集	四〇〇円

——注文は各支部長へ——

お知らせ

日曜学校六十六年度テキストは次のとおりです

- A コース 旧約聖書物語
- B コース 福音の実践
- C コース 福音の紹介
- D コース 家族の昇栄
- E コース 教義と聖約の教え

図書の購入は支部長会に申し出てください

編集後記

■最近、聖徒の道に対する建設的な意見やアドヴァイスを多くの兄弟姉妹たちからいただきうれしく思っています。とくに三ノ宮支部の山川兄弟は(彼の仕事柄)編集に対して数々の助言をして下さいまして紙面で感謝します。聖徒の道は会員一人一人が霊的に高められるよう皆んなでつとめたいものです。

(Y)

■五月の空は光り、風が口笛を吹く。太陽の真下に両手を開けて、立てば雲の姿も夏近きを思わせて……。順調な自然の移り変りを目で追いハダで感じるとき、毎日毎日の生活に感謝の念が自然と湧き出てきます。

イエス様が復活なさったことも、神権が回復したことも、ごく自然の出来ごとのように、心にとけこみ、感謝の念が生じます。空が光り、風が鳴るのと同じように。

(C)

聖徒の道は

私たちが真理を知る「てだて」であり

私たちの心と心がかよう道です

あなたの霊の進歩のために

あなたの信仰のかてのために

お役に立てる本であればと思います

聖徒の道

一九六六年五月一日発行

振替口座 東京一六二二六番

発行人兼編集人 アドニー・Y・小松

発行所 東京都港区南麻布五丁目八番十
末日聖徒イエス・キリスト教会

印刷所 合名会社三五堂

定価八十円

一年予約八百四十円(申込は支部長まで)

支部所在地

北海道地方部

- 旭川 旭川市8条5丁目
M I A集会所 旭川公会堂
電話(2-1545)
- 室蘭 室蘭市幸町89
電話(7054)
- 小樽 小樽市富岡町1ノ35
電話(2-8224)
- 札幌 札幌市北2条西24丁目
電話(63-7866)

東中央地方部

- 群馬 高崎市並榎町275
電話(2-7121)
- 甲府 甲府市中央3丁目12-2
- 松本 松本市開智1ノ1ノ6
- 新潟 新潟市中大畑町557
電話(2-8660)
- 仙台 仙台市光禅寺通り28
電話(25-0897)
- 東京中央 東京都港区青山北町6ノ34
電話(408-3307)
- 東京北 東京都中野区江原町1ノ8ノ14
電話(952-1531)
- 東京東 東京都江戸川区西小岩5ノ8ノ6
電話(657-5223)
- 東京南 東京都大田区南千束町249
電話(729-6311)
- 東京西 東京都武蔵野市吉祥寺東町1ノ7ノ7
電話(22-6764)
- 山形 山形市七日町4丁目12ノ23
- 横浜 横浜市港北区篠原町29
電話(49-8772)

西中央地方部

- 阿倍野 大阪市阿倍野区阪南町中1ノ38
電話(621-8327)
- 福岡 福岡市浄水町46
電話(52-8653)
- 広島 広島市古田町古江400ノ3
電話(31-6135)
- 金沢 金沢市上胡桃町11
電話(21-2131)
- 京都 京都市左京区下鴨松原町44
- 名古屋 名古屋市昭和区北山町3ノ41
電話(73-4210)
- 西宮 兵庫県西ノ宮市仁川町4ノ54
電話(5-0141)
- 岡町 大阪府豊中市岡町北2ノ18
電話(52-1236)
- 岡山 岡山市学南町1ノ13ノ11
- 三宮 神戸市灘区篠原本町4ノ35
電話(86-2602)
- 柳井 山口県柳井市今市391

沖縄地方部

- 普天間 沖縄宜野湾市野嵩区328
- 那覇 沖縄那覇市崇元寺町1-128-20
電話(8-6568)

- 建築部事務所 東京都港区青山北町6ノ34
電話(402-4010)

(誤りのある支部の支部長はご一報ください)